このテレビの修理、お取扱い方法について、ご不明な点があり ましたら、「ソニーテクニカルインフォメーションセンター」に ご相談ください。

ソニーテクニカルインフォメーションセンター(直通番号)

- ●ナビダイヤル……… · **20570-00-6470** (全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます)
- ●携帯電話·PHSでのご利用は ······ 0586-25-6470 (ナビダイヤルがご利用できない場合はこちらをご利用ください)

受付時間:月~金曜日 9:00~20:00 ±·日·祝日 9:00~17:00

上記の「ソニーテクニカルインフォメーションセンター」に電話がつながり にくい場合やお買い物相談については、下記の「お客様ご相談センター」に お問い合わせください。

下記の「お客様ご相談センター」への修理、お取扱い方法についてのご相談 は、自動音声ガイダンスにしたがって、まずは<2:使用方法や故障と思われるご相談>を、次に<商品カテゴリー>の番号を押してください。 専門の相談員が対応します。

商品の修理、お取扱い方法、お買物相談などの問い合わせ

ホームページ ● http://www.sony.co.jp/SonyDrive/
「ソニードライブ」は、ソニーの商品情報とライフスタイルをご提案するホームページです。 「良くあるご質問」「修理情報」「ショッピング情報」は、ホームページをご活用ください。
お客様ご相談センター
● ナビダイヤル* 🜌 0570-00-3311
(全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます)
● 携帯電話・PHSでのご利用は* 03-5448-3311
(ナビダイヤルがご利用できない場合はこちらをご利用ください)
● FAX ······0466-31-2595
受付時間:月~金曜日 9:00~20:00 土·日·祝日 9:00~17:00
*お電話は自動音声応答にてお受けし、内容に応じて専門の相談員が対応します。 はじめにご用件を下記より、次に音声案内にそって商品カテゴリーの番号を押してください。 選択番号は変更になることがありますので、ご容赦願います。 1:修理受付 2:使用方法や物際を思われるご相談
3:お買物相談
4 : 業務用・プロ用商品に関するご相談全般 5 : その他のご相談

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35



















BRAVIA

SONY

操作・困ったときは編

液晶デジタルテレビ 取扱説明書



KDL-40X1000

KDL-46X1000

"XMB"(クロスメディアバー)で広がる新しい世界

本機は新しい操作感を実現する"XMB" (クロスメディアバー)を採用しました。 デジタル放送や、接続された様々な機器の多彩なコンテンツや機能を、快適に楽しめます。



お買い上げいただきありがとうございます。

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身 事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかた を示しています。この取扱説明書と別冊の「設置・接続編」をよくお読みのうえ、 製品を安全にお使いください。 お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

基本操作とリモコン



オプションボタンと戻るボタンの便利な機能



表示できます。表示された できることを選べば、通常の 手順より早く操作できます。



XMBや操作(メニュー)画面 を表示しているときに、戻る ボタンを押すと、1つ前の画 面に戻れます。

ROINE



*の付いた項目については、別冊の「設置・接続編」で詳しく説明しています。 「設置・接続編」をご覧ください。

ホームメニュー一覧

操作・困ったときは編



目次

静止画 を楽しむ 27	USB機器やネットワーク	7機器の静止画を楽しむ
音楽を 楽しむ 28	USB機器やネットワーク JJ	7機器の音楽を聞く
つないだ 機器の映像 を楽しむ	USB機器やネットワーク	>機器の映像を見る 30
	ビデオ機器の映像を見る 	外部入力機器の名前やアイコン表示を変える
	i.LINK機器の映像を見る 34	ji.LINK機器の操作をする
	パソコン(PC)の映像を!	見る
	本機のリモコンで他機器	を操作する
多彩な画面	2画面で楽しむ·······	
で映像を 楽しむ	ワイド画面で楽しむ 43	手動でワイド画面を切り換える43 自動でワイド画面を楽しむ/
42		ワイド画面モードの自動切換を切る44 オートワイドの働きかた45

インターネット を楽しむ 46	ホームページを見る 46	インターネットブラウザ画面について46 好きなホームページを表示する47
設定/調整 する 49	画質を調整する 音質を調整する 外部入出力の設定をする パソコン(PC)入力の設定 その他の設定をする 	49 51 53 をする 54 順送りで選べるチャンネルを変更する 56 オンタイマーを設定する 56 スリープタイマーを設定する 56 シネマドライブを設定する 56 転倒センサーを設定する 56 転倒センサーを設定する
各種情報に ついて 58	デジタル放送について… 録画制限と著作権保護に 本機の省エネ対応につい i.LINK(アイリンク)につ ネットワーク機器につい	58 ついて 61 て 62 いて 63 て 66
困った ときは 67	修理に出す前に 67 故障かな? と思ったら 68	本機の設置場所を変えたときは・・・・67 映像・・・・・68 音声・・・・・70 デジタル放送・・・・72 番組表・・・・75 予約・・・・・75 予約・・・・・77 メニューやリモコン・・・・78 i.LINK(アイリンク)・・・80 USB・・・81 ネットワーク機器・・・・・81

インターネットブラウザ………82

	電源スタンバイ中の動作について	84
その他	ダウンロードの流れについて	85
	保証書とアフターサービス	87
	用語集	88
	各部の名前	91
	索引	95

別冊「設置・接続編」の目次

安全のために 使用上のご注意 安全点検チェックリスト

はじめにお読みください

付属品を確かめる
 スタンドに設置する・転倒防止の
 措置をする
 準備の前に

テレビの接続

準備1:B-CASカード (デジタル放送用ICカード)を 挿入する 準備2:アンテナをつなぐ 準備3:データ放送を 楽しむための接続をする 準備4:インターネットを 楽しむための接続をする 準備5:電源コードとアース線を つなぐ

受信設定

準備6:お買い上げ時の 初期設定をする[かんたん設定] 準備7:各放送局に視聴を申し込む 準備8:電話回線を設定する 地上アナログ放送の設定をする 地上アナログ放送の チャンネル設定をする 地上アナログ放送の番組表 (Gガイド)の設定をする 地上デジタル放送の設定をする 地上デジタル放送の チャンネル設定をする BS・110度CS放送の設定をする BS・110度CS放送の チャンネル設定をする 準備完了?チェックリスト

その他の設定

通信設定をする 個人情報を設定・消去する

他機との接続

本機で再生するための接続 録画するための接続 オーディオ機器をつなぐ i.LINK(アイリンク)機器をつなぐ ネットワーク機器をつなぐ パソコンやUSB機器をつなぐ

その他

 Gガイドについて
 地上デジタル放送・地域別チャンネル 割り当て一覧表
 保証書とアフターサービス
 主な仕様
 用語集
 接続端子の名前とはたらき
 索引





ご注意

- はじめて選局するときは、あらかじめ チャンネルを自動設定しておいてくだ さい(@「設置・接続編」の「準備6:お買 い上げ時の初期設定をする[かんたん設 定]」)。
- 長時間使わないときは本体の電源ス イッチで電源を切ってください。

(うちょっと一言)

- 電源スタンバイ中に数字ボタンを押す と、電源が入り、同時にチャンネルも 切り換わります。
- 地上デジタルのチャンネルで、3桁の チャンネル番号の後ろに番号(枝番)が つくことがあります(例:1012)。詳し くは、@79ページをご覧ください。



デジタル放送のラジオ/ データ放送を楽しむ

双方向サービスなどを楽しむために、あらかじめ 電話回線の接続と設定をしておいてください(@ 「設置・接続編」の「準備3:データ放送を楽しむため の接続をする」、「準備8:電話回線を設定する」)。

ラジオ放送

デジタルテレビ放送で流れるラジオです。 画像や連動したデータを楽しめるラジオ放送と、音声のみ のラジオ放送があり、番組によっては、音楽CD並みの高 音質で楽しめます。

データ放送

データ放送では、ニュースや情報を見たり、クイズやゲー ムなど双方向サービスを楽しめます。データ放送は、以下 の2種類があります。

独立データ

データのみを専門に扱っている放送サービスです。

連動データ

デジタル放送のテレビやラジオの番組に連動して見ること ができる放送サービスです。



2 ◆/→で視聴したい放送を選ぶ。







CS

3 ◆/◆で視聴したいラジオまたは独立データのチャン ネルを選んで、腕を押す。

を押す前に、放送中の番組名を確認できます。



オプションでできること…

● テレビ/ラジオ/データ放送視聴中

項目	できること
番組説明	番組説明を表示します (@14ページ)。
いますぐ録画* ^{1/} いますぐ停止* ¹	今見ている番組を予約します (@23ページ)。
画面メモ	メモ画面を表示します (@21ページ)。
2画面	2画面表示にします(愛42ページ)。
字幕切換*1	字幕の言語が切り換わります (@21ページ)。
データ放送操作	連動データを含む番組を視聴中、 連動データに切り換えたり、項目 を選んだりする操作ができます。
画質	画質調整の画面を表示します (愛49ページ)。
音質	音質調整の画面を表示します (愛51ページ)。
ワイド切換	ワイド切換の設定画面を表示しま す(@43ページ)。
画面位置調整	画面位置調整の画面を表示します (@44ページ)。

*1 デジタル放送視聴中のみ

▲/◆を押したままでいるとき(高速スクロール中) も、どの放送サービスを選んでいるかがわかります。



(賞ちょっと一言)

デジタル放送のデータ番組では、本機につないだ電話回線を使っ て通信する場合があります。通信中(消画/通信/タイマーランプが 点滅)は、電話機やファクシミリなど同一回線上の通信機器は使え ません。また、電話料金がかかる場合があります。



番組表で見たい番組を探す

地上アナログ、地上デジタル、BSデジタル、110度 CSデジタルの放送ごとに、放送局が送信する番組 情報を元に、番組表(地上アナログではGガイド*1) を約1週間先まで見ることができます。

また、ジャンル検索やキーワード検索をして、番 組を絞り込んで表示したり、番組を選んで予約し たりすることもできます。



時刻別番組表 ——— 黄で切り換え

見たい時間が決まっているときに使います。

例:BSデジタルの番組表



(##) 放送を選ぶ 番組表(Gガイド)ボタン 視聴中の放送の時刻別 番組表を表示する

*1 Gガイド、G-GUIDE、およびGガイドロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc. の日本国内における登録商標です。



りません。

画 番組表で見たい番組を探す(つづき)

番組説明を見る

番組名やあらすじ、出演者、映像/音声情報、ジャ ンルなど番組の詳しい情報を見ることができます。 戻るボタンを押すと消えます。

1 番組表を表示中に、 ↑/ +/ +/ + で番組を選ぶ。

- 2 オプションボタンを押す。
- 3 ◆/◆で「番組説明」を選んで、●●を押す。

デジタル放送の番組説明



地上アナログ放送の番組説明



上記の番組はフィクションであり、実際の放送局での放送内容や 実際の人物、地名などとは関係ありません。

- A 番組内容表示欄 1/8は8ページ中の1ページ目の意味です。
- **B** マーク*1(下記参照)
- 番組情報欄*1
 「映像情報」(ぼ59ページ)、「音声情報」(ぼ59ページ)、「ジャンル」(ぼ15ページ)、「コピーコントロール」(録画や録音についての情報で61ページ)
- E 「予約」*1(愛22ページ) 「予約設定」画面を表示します。すでに予約しているときは、 予約を取り消せます。

*1 デジタル放送のみ

マークの意味(デジタル放送のみ)

- 字:字幕放送(@21ページ)
- d : テレビやラジオと連動しているデータ放送(@11ページ)
- ₩ :マルチビュー放送(@60ページ)
- 田 : デジタルハイビジョン信号●●● (☞59ページ)
- SD :標準テレビ信号 SD (@59ページ)

民会: 「
 日:
 根聴年齢制限付き番組(𝔅)「設置・接続編」の「個人情報を設定・消去する」→「暗証番号や視聴年齢制限を設定する」)

- ・ビュー(PPV)など有料番組(@21ページ)
- シリーズ:野球中継や季節ごとの番組(毎週/毎回に属さないもの)
- 複数信号: 第2映像など複数の映像/音声信号がある番組
- 契約済/未契約 : 放送事業者との契約が済んでいるかどうか (愛「設置・接続編」の「準備7:各放送局に視聴 を申し込む」)

他に放送局から、番組の種類を表すマークが付いてくる場合 があります。以下はその一例です。

- (二) : 二か国語放送(@59ページ)
- _____ |S| :ステレオ放送(@59ページ)
- ____ |字| :字幕放送(@21ページ)
- B : 圧縮Bモードステレオ放送(@59ページ)
- N :ニュース番組

信号表示画面を見るには





プションでできること… 才

●各番組表/各検索/トピックスを表示中

項目	できること
広告を見る*1	広告の詳しい内容を表示します。
トピックス*1	トピックスに切り換えます。
番組情報取得*2	時刻別番組表やチャンネル別番組 表で、表示中の放送の番組情報を取 得します。
サービス切換*2	番組表の放送サービス(テレビ、ラ ジオ、データ)を切り換えます。
放送切換*2	番組表の放送を切り換えます。
キーワード検索	キーワード検索に切り換えます。
ジャンル検索	ジャンル検索に切り換えます。
チャンネル別番組表	チャンネル別番組表に切り換えます。
時刻別番組表	時刻別番組表に切り換えます。
予約する *2	録画予約に進めます(@22ページ)。
選局	選んだ番組のチャンネルにかわり ます。
番組説明	番組を選んでいるときに、番組説明 を表示します。
キーワード選択	キーワード選択の画面を表示しま す(@16ページ)。
検索	ジャンル検索またはキーワード検 索を開始します。
編集	キーワード検索で、選んでいるキー ワードを編集できます。ソフトウェ アキーボードが表示されます。
削除	キーワード検索で、選んでいるキー ワードを削除します。
詳細説明*1	時刻別番組表の広告やトピックス を選んでいるときに、詳しい内容を 表示します。

*1 地上アナログ放送のみ

*2 デジタル放送のみ

ジャンルから検索する

番組は複数のジャンルに属していることがありま す。ジャンルを指定して検索するとそのジャンル に属する番組を検索します。

1	番組表表示中に 🛑 をくり返し押して、 「ジャンル検索」を表示する。
2	<section-header></section-header>

3

◆/◆で小ジャンルを選んで、∞を押す。

選んだジャンルの番組が開始時刻順に表示 されます。

例:デジタル放送の検索結果画面

□ ジャンル検索	BSデジタル テレビ 10/19(水) 午前10:00
の ドキュメンタリー / 教養のす	べては300番組ありました
明日 午前 0:00	ハワイ〜常夏の楽園に眠る神話
10/21(金) 午前10:00	ハイビジョン特集
午後 0:30	ステンドグラス講座
118 8:00	移民は自由の女神をめざす
10/22(土) 午前10:00	驚異の宇宙
ff#2:00	ハリウッド映画をさがして
10/23(日) 午前 9:00	ダイオウイカの生態
10/2 10/2 1/94- 1/940	0(木)午前 0:00-1:00 101 NHK BS1 - 常夏の楽園に総る神話 D創世神話と神々についてご紹介
	7 0
BS 101	



キーワードを登録して検索する

番組名と番組説明の「番組概要」に、キーワードが 含まれている番組を探します。

新規にキーワードを登録したり、登録したキーワー ドから検索したりできます。

なお、キーワードの文字と、番組名または「番組概 要」に含まれている文字が一致しないと、番組は検 索できません。登録したキーワードを含む番組に ☆マークを表示するには、☞17ページをご覧くだ さい。

▲ 番組表表示中に ● をくり返し押して、 「キーワード検索」を表示する。

1 感を押す。

ソフトウェアキーボードが表示されます。

 ソフトウェアキーボードで、キーワード を入力する(@17ページ)。
 キーワードの入力が終了すると「キーワード検索」画面に戻ります。

3 ◆/♥で登録したキーワードを選ぶ。



☞を押す。

キーワードを含む番組が開始時刻順に表示 されます。

例:デジタル放送の検索結果画面



番組説明の中にある語句をキーワードと して登録するには

番組表表示中、興味のある語句を見つけたときに、 キーワードとして登録できます。

- 番組表表示中に◆/◆で番組を選んで、オプション ボタンを押す。
- 2 ◆/+で「キーワード選択」を選んで、●を押す。 「番組概要」が表示されます。
- 3 ★/+/+/→でキーワードにしたい語句の最初の文字を選んで、

選択文字表示エリアに選んだ文字が表示されます。



- 4 ★/→でキーワードにしたい語句の最後の文字を選んで、
- 5 ◆/→で「登録」を選んで、●を押す。
 選んだ語句がキーワードとして登録されます。



ホームメニューの番組欄で、キーワードを含む番 組に☆マークが付くように設定できます。キーワー ド登録のしかたは、「キーワードを登録して検索す る」(@16ページ)をご覧ください。

- 1 ホームボタンを押す。
- 2 ◆/→で「 🚔 (設定)」を選ぶ。
- 3 ◆/+で「♀☆(キーワード・ヒット設定)」を選んで、 ■を押す。



4 ◆/◆で「キーワード・ヒット表示」を選んで、
を
押す。



5 ♠/♥で「入」を選んで、●●を押す。

「キーワード・ヒット表示」を「入」にしたあとの ホームメニュー



オプションボタンを押すと一致したキーワードが表示されます。

文字を入力する [ソフトウェアキーボード]

文字を入力する必要があるときに自動的に表示さ れます。



- A フォーカス
- **B** カーソル
- 編集用ボタン
 「全/半角」:英語や記号の全角、半角を切り換えます。
 「変換]:入力した文字を漢字に変換します。
 「確定]:文字を確定します。
 「左削除]:カーソルの左側の文字を削除します。
 「全クリア]:入力文字表示エリアにある文字をすべて削除します。
 す。
 「◆」/(→):カーソルを左右に移動します。
- 入力文字表示エリア 入力中の文字が表示されます。
- 日 入力できる文字の種類を変えて、ソフトウェアキーボードを 表示します。 「全」または「半」が表示されているときは、全角文字または半 角文字のみ入力できます。
- **F ◄/**▶マーク

入力された文字が入力文字表示エリアに表示しきれないとき に表示されます。カーソルを移動すると残りの文字が表示さ れます。

- G リモコンの数字ボタンを押すと、同じ数字の行にフォーカス が移動します。くり返し押すとフォーカスが移動します。
- 📔 文字ボタン

文字や記号を入力します。

- 「スペース」ボタン
 スペース(空白)を入力します。
- 「中止」ボタン 文字入力を中止して元の画面に戻ります。入力文字表示エリ アに表示されている文字は設定されません。
- 【 「入力」ボタン 入力した文字を確定してソフトウェアキーボードを消します。

番組表で見たい番組を探す(つづき)

文字や記号を入力するには

例:キーワード検索で「愛」を入力する

- 「キーワードを登録して検索する」(愛16ページ) の手順1を行う。
- 2 ◆/◆で「新規に登録する」を選んで、
 を押す。
 ソフトウェアキーボードが表示されます。
- 3 ★/★/★/→で「あ」を選んで、●を押す。 入力文字表示エリアに「あ」と表示されます。

入力文字表示エリア

-													
	あ												
0	ぁ	い	5	え	お	全/半角	6	は	υ	ßı	^	ほ	● ひらがな
0	か	き	<	け	z	変 換	7	ŧ	ታ	む	め	も	- カタカナ
0	さ	L	す	ŧ	そ	確定	8	や		ø		よ	▼ 英 字
4	た	ち	С	τ	٤	左削除	9	5	b	3	n	3	● 奴 子 ― 記 문
5	な	ſC	ø	ね	Ø	全クリア	10	Þ		を		Ь	- 10 - 5
Ð	0	や	Þ	よ	b	* *	12	*	•	-	J		(入力)
	あ	u	5	z	お	スペース		•	٦	Ţ		0	中止

選ばれている文字や項目

- 4 ◆/*/*/*で「い」を選んで、●を押す。
 入力文字表示エリアに「あい」と表示されます。
- 5 ◆/+/+/→で「変換」ボタンを選んで、●を押す。
 正しい文字が表示されたときは手順8に進んでください。
- 6 「変換」が選ばれていることを確認して、 📾を押す。
- 7 ◆/◆で「愛」を選んで、 響を押す。

リモコンの数字ボタンで、文字の左側に表示されている数字を選ぶこともできます。

愛		
1 (愛) うえお	全√半角 ⑥ は ひ ふ へ ほ ● ひらがな	ŗ
2 檻きくけこ	変換 7まみむめも カタカカ	-
3 アイ すせそ	確定 ⑧や ゆ よ 英子	
🕘 哀ちつてと	左削除 ⑨ ら り る れ ろ 🚽 🖓 子	
⑤ 相にぬねの	全クリア 10 わ を ん	
⑥ 歩惟 ゅ ょ ゎ		
7 連衣 うえお	スペース・「」、。中止	
1/33		

- 8 ◆で「確定」ボタンを選んで、 響を押す。
- 9 ★/★/★/★で「入力」ボタンを選んで、●を押す。 ソフトウェアキーボードが消えて、キーワードに 「愛」が表示されます。

入力した文字を削除するには

入力文字表示エリアに表示されている文字を削除 できます。

- 例:「高校野球の決勝戦」から「の」を削除する
- **1** ◆/◆/◆/>で「◆」または「→」ボタンを選ぶ。
- 2 ●をくり返し押して、カーソルを削除する文字の右側に移動する。

高校野球の
決勝戦

3 ◆/◆/◆/→で「左削除」ボタンを選んで、●を押す。

高校野球 決勝戦

ソフトウェアキーボードで使えるリモコ ンのボタン

ソフトウェアキーボードを表示しているときに、 リモコンのボタンを使ったほうが携帯電話で入力 するように簡単に操作できることがあります。

ボタン	できること
Ť	「 ひらがな」入力、「カタカナ」入力のときは 入力した文字を漢字に変換します。 「変換」ボタンと同じ働き。 「 半角英字」入力、「半角記号」入力のときは URL定型文字列を表示します。
*	「ひらがな」入力、「カタカナ」入力のときは 変換した文字を確定します。 「確定」ボタンと同じ働き。 「英字」入力、「記号」入力のときは 全角文字と半角文字を切り換えます。 「全/半角」ボタンと同じ働き。
緑	カーソルの左側の文字を削除します。 「左削除」ボタンと同じ働き。
	入力できる文字の種類を変えて、ソフト ウェアキーボードを表示します。
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	キーボードの文字ボタンの行の左端に表示 されている数字を見て、数字ボタンで携帯 電話のように文字を入力します。
RE OF	文字入力を中止して元の画面に戻ります。 入力文字表示エリアに表示されている文字 は設定されません。 「中止」ボタンと同じ働き。



ホームメニューの「**▼**(お知らせ)」からも、デジタ ル放送のいろいろな機能を使えます。





4 ◆/◆で操作したい項目を選んで、 ைを押す。

お気に入りのデータ放送を登録する

「ブックマークー覧」を選ぶ。

データ放送によってはブックマークを登録できます。お気 に入りのデータ放送を登録しておくと、下記の画面で選ぶ だけで切り換えられます。

削除就」	E タイトル	有効期限
â	鉄人の鍋	放送 2005/10/ 8(土)午後11:00)
Ĥ	幻の酒 蔵元情報	メモ有効期限切れ
6	特選 お買い物ランド	通信有効期限なし
6	今日の市況	放送有効期限なし
6	とっておき海外旅行	メモ有効期限切れ
料	里人の調理器具をお得な価格でご紹介	①情報/ワイドショー しショッピング・通知

放送局と情報をやりとりする

「登録発呼」を選ぶ。

データ放送で、クイズ番組に回答を送ったり、アンケート に投票するなど放送局と通信して楽しむときに、回線が混 んでいて通信できないことがあります。そのときは、登録 しておくと、あとで発信できます。また、発呼受付時間帯 以外のものは予約しておくと、発呼予定日時に自動的に発 信されます(本体の電源スイッチで電源を切らないでくだ さい)。

発呼に失敗すると「発呼履歴一覧」画面に小が表示されます。

🖉 お知!	5せ/登録	発呼一覧		1件目/3件中(最大3件)
除禁止	Ŧ	ャンネル	タイトル	有効期限
	地上日	021	アカデミー賞特集	2005/10/8(土) 午前11:00
ô	BS	101	なるほどワールドクイズ 予約済	2005/10/8(出) 午後10:00
	BS	141	これが本場のアメプロだ!	2005/10/ 8(土) 午後11:00
		発呼の際に 受付時間補	は、電話料金がかかる可能性があり :24時間)

あらかじめ「設置・接続編」の「準備8:電話回線を設定する」 をしておいてください。

本機からのメールを見る

「本機からのメール」を選ぶ。

ムーブの結果(@37ページ)やダウンロードのお知らせ(@86 ページ)など、本機が発行したメールを見ることができます。

🖂 お知	らせ/本機か	らのメール 🖺	≤ 未読メールは11件です	9件目/31件中
	24000	2005/10/20(木)	主電源オフや停電などのた	め、ダビン…
\geq	24000	2005/10/20(木)	主電源オフや停電などのた	め、ダビン…
\geq	24000	2005/10/20(木)	主電源オフや停電などのた	め、ダビン…
	22000	2005/10/19(水)	ダウンロードにより新しい	ソフトウェ…
٢	20000	2005/10/19(水)	最新ソフトウェアをダウン	ロードする…
	23000	2005/10/19(水)	番組内にコピー禁止の部分	が含まれて…
	23000	2005/10/19(水)	番組内にコピー禁止の部分	が含まれて…
٢	65535	2005/10/18(火)	電話回線が接続されていま	せん ご確…



放送局からのお知らせを見る

「デジタル放送からのメール」または「ボード (CS1)」、「ボード(CS2)」を選ぶ。

放送局からお客様へのお知らせ(メール)や、110度CSデジタルの利用者全員へ共通のお知らせや番組案内など (ボード)を見ることができます。

ボードを見るときは、CSボタンを押して、あらかじめ CS1かCS2に切り換えてください。

ажири/	7991	し放送からのメール MM	■未読メールは11件です 9件目/31件中
MBS 🦲	23	2005/10/20(木)	データ放送をご利用のお客さまへ、番…
ĭ⊂CS 1	22	2005/10/20(木)	ソフトウェアが更新になりました。ア…
CS2		2005/10/20(木)	購入された番組について情報が更新さ…
BS	20	2005/10/19(水)	降雨などの理由により、受信できない…
CS 1		2005/10/19(水)	降雨などの理由により、受信できない…
cs2	18	2005/10/19(水)	降雨などの理由により、受信できない…
		2005/10/19(水)	降雨などの理由により、受信できない…
acs2		2005/10/18(火)	ソフトウェアが更新になりました。ア…

メールマークの意味

(既読): すでに読んだメール
 ○(未読): まだ読んでいないメール

メールはお客様自身で削除できません。

ペイ・パー・ビュー(PPV)の購入概算額 を見る

「ペイパービュー購入履歴」を選ぶ。

先月分と今月分の購入概算額と最近購入した番組の一覧を 確認できます。履歴があるときにのみ表示されます。 ペイ・パー・ビューを見るときは@21ページをご覧ください。

オプションでできること…

●「ブックマークー覧」画面表示中

項目	できること
全件削除	すべてのブックマークを削除し
	ます。
期限切れ削除	期限の切れているブックマーク
	を削除します。
リンク*1	選んだ番組にリンクします。
削除禁止/削除禁止解除	選んだ番組を削除できないよう
	にします。削除禁止にしている
	ときは解除できます。
削除	選んだ番組を削除します。

*1 メモと期限切れ以外の番組のとき

● 登録発呼表示中

項目	できること
発呼履歴一覧*2/ 登録発呼一覧*3	発呼履歴一覧または登録発呼一 覧に切り換えます。
詳細表示*2	詳細情報を見ることができます。
発呼/発呼中止* ²	発呼受付期間中の番組は、すぐ に発呼します。発呼中の番組は 発呼を取り消せます。
予約/予約取消*2	発呼受付開始前の番組は、発呼 の予約ができます。予約済みの 番組は、予約を取り消せます。
削除禁止/ 削除禁止解除* ²	選んだ番組を削除できないよう にします。削除禁止にしている ときは解除できます。
削除*2	選んだ番組を削除します。
全件削除*3	すべての発呼履歴を削除します。

*2 登録発呼一覧表示中のみ

*3 発呼履歴一覧表示中のみ

●「ペイパービュー購入履歴」画面表示中

項目	できること
全件削除*4	すべてのペイ・パー・ビュー購入 履歴を削除します。

*4 履歴があるときのみ

Sec S2

テレビのその他の機能

画面をメモする

視聴者プレゼントの応募先や料理番組のレシピな ど、メモをとりたい場面を静止させて見ることが できます。

静止させたい場面が映っているときに、メモ ボタンを押す。

もう1度押すと、1画面に戻ります。



メモ画面(静止画)

映像や音声を切り換える

映像切換ボタン/音声切換ボタンを押す。

押すたびに映像信号や音声信号が切り換わります。

例:第1映像と第1音声を選んでいるとき



字幕放送 *1を見る

字幕ボタンを押す。 押すたびに字幕の言語が切り換わります。

例:第2言語の字幕



文字スーパー *2の言語を切り換える

デジタル放送の文字スーパーの言語を切り換える ことができます。

- 1 ホームボタンを押す。
- 2 ◆/→で「⇒(設定)」を選ぶ。
- 3 ♠/♥で「��(表示設定)」を選んで、戀を押す。
- 4 ◆/◆で「デジタル放送:文字スーパー」を選んで、
 ●を押す。
- 5 ◆/◆で「第1言語」または「第2言語」、「切」を選んで、
 ●を押す。

ペイ・パー・ビュー(PPV)*3を見る

ペイ・パー・ビューの番組を選局する。

「番組購入」画面が表示されます。

◆/◆/◆/◆/愛で画面の指示に従って操作してください。 ペイ・パー・ビューの購入概算額を見るには @20ページを ご覧ください。



(ÿちょっと一言)

チャンネルを切り換えたときは、第1映像/ 第1音声に切り換わります。

- *1 字幕放送とはデジタル放送の映画やド ラマなどの字幕のことです。
- *2 文字スーパーとはデジタル放送で表示 される臨時ニュースなどです。
- *3 ペイ・パー・ビュー(PPV:PAY PER VIEW) とは「見るたびに支払う」の意味で、デ ジタル放送の番組単位で随時、視聴購 入できる有料番組です。ペイ・パー・ ビューには、購入前に内容を確認(プレ ビュー:事前視聴)できる番組もあります。



録画予約する

本機と録画機器をつなげば、デジタル放送を録画予約できます。録画機器の種類と接続方法によって、シンクロ録画、AVマウス録画、i.LINK録画の3通りの録画予約の方法があります(@「設置・接続編」の「録画するための接続」)。地上アナログ放送は録画予約できません。

録画したい番組を選ぶ。

録画予約の方法は3通りあります。

番組表から選びたいときは ……… ・・・・・・・ 録画したい番組の日時が決まって・ いるときは 1 ____ を押す。 1 (ホーム)を押す。 2 ◆/→で「目1(ビデオ)」を選ぶ。 2 ◆/→で録画したい放送を選ぶ。 地上アナログは録画予約できません。 cs^k BS BS cs 0 ţ. ビデオを 地上デジタル BSデジタル 110度CSデジタル Ð 選ぶ Ð-ti d 放送を 選ぶ 3 ◆/◆で「⊖(録画予約)」を選んで、 響を押す。 101 102 ▲/▼で録画予約したい放送の時間指定予約 103 を選んで、쪧を押す。 3 ◆/♥で「■(番組表) |を選んで、 ∞を押す。 「予約設定 | 画面が表示されます。 ▲ ★/▼で録画したい番組を選んで、
●を押す。 「予約設定 | 画面が表示されます。 ٢ ۹Ð 録画予約 (ゴ) 時間構定予約 (BSデジタル 0 したい放 (÷) 録画したい 送を選ぶ 番組を選ぶ 5 次ページの手順2に進む。 X P d H 5 次ページの手順2に進む。

- 有料番組を予約すると、予約時には料 金がかかりませんが、録画が始まると 料金がかかります。
- デジタル放送のテレビやラジオと連動 しているデータは、i.LINKでつないだ 機器でのみ録画できます。
- 放送時間などの変更に対応するように 設定(流動編成・イベントリレー対応設 定 @ 24ページ)していても、くり返し 設定をしたときは対応しません。
- 本体の電源スイッチで、主電源を切らないでください。主電源が切れたままだと、予約した時刻になっても電源は入らず、録画が始まりません。
- 録画する機器によっては「いますぐ録 画」を実行しても、録画開始までに時間 がかかることがあります。
- ハードディスクレコーダー・DVDレ コーダー複合機などの複合機器をつな いでいるときは、録画予約する前に、 複合機器側で録画する機器(HDDや DVDなど)を選んでおいてください。 機器によっては、どちらか一方でしか 録画できないものがあります。

・見ている番組を録画したいときは

- 録画したい番組を見ているときにオプ ションボタンを押す。
- 2 ◆/◆で「いますぐ録画」を選んで、 ∞を押す。
- 3 「予約確定」が選ばれていることを確認し

て、を押す。

番組が終わると録画は自動で終了します。 録画中に録画を停止したいときは、オプ ションボタンを押し、「いますぐ停止」を 選んで、∞を押してください。



「録画方法」を「シンクロ録画」に設定してい るときは、本機で録画予約した場合のみ本 機後面のデジタル放送/ビデオ出力端子か ら映像信号が出力されます。 見ている番組を録画したいときは、必ず、 「いますぐ録画」で録画してください。

◎ ちょっと一言

録画ボタンを押しても、見ている番組を 録画できます。

2 録画予約の設定をする。

▲で設定欄を選んで、
 ●で設定欄を選んで、
 ●を押す。
 ●:番組表から予約したときの設定画面



2 ◆/→で項目を選んで、◆/◆で設定し、→で次の項目を選ぶ。

録画内容に合わせて必要な設定をしてく

ださい。	
日付	録画する日にちを設定できます。
開始時刻*1	録画開始時刻を設定できます。
終了時刻*1	録画終了時刻を設定できます。
チャンネル*1	録画するチャンネルを選べます。
録画先	録画する機器を変更できます。 録画したい機器が表示されているか確認してください。 シンクロ録画/AVマウス:「 (予約の設定)」の「録画方法」で 選んでいる項目のみ表示されます(@24ページ)。 HDR/BD/D-VHS:i.LINK対応機器(HDR、BD、D-VHSのみ)*2を つないでいるときのみ表示されます(@「設置・接続編」の「i.LINK(ア イリンク)機器をつなぐ」)。

- *1 時間指定予約のときのみ
- *2 詳しくは、 @65ページをご覧ください。

3 📾を押す。

4 +/+/→で「予約確定」を選んで、
●を押す。

予約完了です。

録画実行中は

- 他のチャンネルやビデオ入力などの外部入力に切り換えて見る ことができます。
- リモコンの電源スイッチで電源を切っても録画は継続します。
- 本機前面の電源/録画·予約ランプが赤色に点灯しているので、 録画中であることを確認できます。
- 2画面表示にすると右画面で録画中の映像を見ることができます(愛42ページ)。
- 録画停止ボタンを押せば、録画を停止できます。

録画予約をするための設定をする

ホームメニューから「☎(設定)」→「¹(予約の設 定)」の順に選ぶ。



選ぶ項目	できること
録画方法 *1	シンクロ録画とAVマウス録画について
	詳しくは、「設置・接続編」の「録画する
	ための接続」をご覧ください。
	シンクロ録画:本機後面のデジタル放送/
	ビデオ出力端子にシンクロ録画に対応
	した録画機器をつないでいるときに選
	びます。
	シンクロ録画とは、録画機器の外部入
	力端子に信号が入力されると自動的に
	録画を開始する機能です。
	AVマウス:AVマウスをつないで録画予
	約するときに選びます。
シンクロ録画の	「録画方法」で「シンクロ録画」を選んだ
開始時間設定*1	ときに設定します。
	録画機器によっては外部入力に信号が
	入力されてから録画開始までに時間が
	かかることがあるため、録画開始時刻
	よりも早く信号入力を始めるように設
	定できます。
	「30秒前」/「60秒前」/「90秒前」/「120秒
	前」/「180秒前」/「240秒前」
AVマウス設定*1	「録画方法」で「AVマウス」を選んだとき
	に設定します。(☞「設置・接続編」の「録
	画するための接続」→「AVマウスを設定
	する」)をご覧ください。
二重音声設定*1	本機後面のデジタル放送/ビデオ出力端
	子から出力される音声はここで選んだ
	音声に固定されます。設定を変更しな

選ぶ項目 できること 流動編成・ する:予約した番組に次のような変更が イベントリレー あったとき、放送局が送信する放映時 刻情報を本機が検知して、その変更に 対応設定 合わせて予約が実行されるように設定 できます。 終了時刻が延長されたとき • 開始時刻がくり下がったとき 例:野球の延長などで開始時刻がくり 下がったとき 放送中に中断や割り込みがあったとき • 放送時間内に終わらず、引き続き他 のチャンネルで放送するとき(イベン トリレー) しない:番組編成に変更があったときは、 予約が取り消されることがあります。

*1 録画先がi.LINK機器以外のとき

- ご注意
- 次のようなときは、流動編成に対応しません。
 放送局が放映時刻情報を送信しな
 - ・ 放达局が放映時刻情報を达信しな
 ・
 ・
 が番組のとき
- 予約した番組が予定より早く始まったとき(早まった時間は、録画されません。)
- くり返し予約や時間指定予約のと
 - き

いかぎり、すべての二重音声番組が選

んだ音声で録画されます。

 「録画方法」で「シンクロ録画」を選ぶと、 シンクロ録画実行中のみデジタル放送/ ビデオ出力端子から映像/音声が出力されます。



録画予約の内容を確認する

録画予約確認画面で予約の修正や削除ができます。 録画予約実行中にも、途中で録画を解除したり、 他の予約の修正をすることもできます。

予約が重なっていると、正しく実行されないこと がありますので、予約を一覧表示して確認してく ださい。

予約を確認する

- 1 ホームボタンを押す。
- 2 ◆/→で「目1(ビデオ)」を選ぶ。
- 3 ◆/◆で「ビ=(録画予約確認)」を選んで、●を押す。 実行済みのものも含めて、予約が一覧表示されます。
- 4 詳細を確認したいときは、◆/◆で確認したい番組 を選んで、●を押す。



A 実行済マーク/予約番号(下記参照)

B 予約設定の内容 番組のタイトル、予約日時、チャンネル、録画機器。

マークの意味

終了した予約のとき

- ✓ :正しく終了した予約。
- ●
 ・
 :実行されなかった予約や、正しく終了できなかった予約。
 ◆/◆で選んで
 を押し、表示される詳細で確認してください。
- ↓・ご正しく実行されたが、お知らせがある予約。
 ◆/◆ご選んご@を押し、表示される詳細で確認してください。

これからの予約のとき

- 1 :予約番号。番号の順に実行されます。
- :録画中の予約。「REC」の点滅中は、録画準備中または 終了処理中です。
- ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・
- ●1:(「!」部分:赤)重複していて、録画できない予約(@26 ページ)。
- ▶1:(「!」部分:黄)一部重複していて、部分的に録画できない
 予約、またはくり返し予約の一部が録画できない予約
 (☞26ページ)。



録画予約の内容を確認する(つづき)

予約を修正する

番組表からの予約は、時間の修正はできません。

- 録画予約確認画面を表示中に、◆/◆で修正したい 番組を選んで、●を押す。
- 2 ◆/→で設定欄を選んで、 ∞を押す。
- 3 ◆/→で項目を選んで、◆/→で設定し、→で次の項目を選ぶ。
- 4 手順3をくり返して、各項目を修正する。
- 5 📾を押す。
- 6 +/+/→で「予約確定」を選んで、 ■を押す。

予約を削除する

- 録画予約確認画面を表示中に、◆/◆で削除したい 番組を選んで、●を押す。
- 2 ★/★/★/→で「予約削除」を選んで、 ∞を押す。
- 3 ◆で「はい」を選んで、●を押す。 録画予約確認画面に戻ります。

オプションでできること…

● €=(録画予約確認)表示中

項目	できること
実行履歴の全件	実行済みの予約の履歴をすべて削除
削除	します。
実行履歴の確認*1	実行済みの予約の履歴を確認します。
予約修正*2	選ばれている予約の「予約設定」画面
	を表示します。
予約削除*2	選ばれている予約を削除します。
予約優先設定*2	選ばれている予約の優先設定をした
	り、優先設定を取り消したりできます。
	優先設定がされている予約と重複し
	たときは、優先設定されている予約
	が録画されます(🎱」)。

*1 実行済みの予約にカーソルがあるときのみ表示

*2 未実行の予約にカーソルがあるときのみ表示

重複している予約はどうなるの?

- ペイ・パー・ビュー(PPV)(@21ページ)は、番組の途中 からは録画されず、予約自体が自動的に取り消されます。

放送時刻が重なっているときは? 先に始まる番組(予約1)が優先されます。

あとから始まる番組(予約2)は、予約1の終了約10秒後から録 画されます(重複△)。ただし、ペイ・パー・ビュー(予約3)は、 予約自体が自動的に取り消されます(重複X)。



前の番組が延長されて、他の予約に重複したときは? 延長された番組(予約1)が自動的に番組終了まで録画されます。 延長により重複した番組(予約2)は、予約1の終了約10秒後か ら録画されます(重複△)。ただし、ペイ・パー・ビュー(予約3) は、予約自体が自動的に取り消されます(重複X)。



予約が連続しているとき

前の予約の終了時刻と、あとの予約の開始時刻が同じときは、 前の予約終了前の数十秒間が録画されません。

開始時刻が同じときは?

次のようになります。

その1:番組表から設定した予約が時間指定予約より優 先されます。

その2:番組表から設定した予約のとき

- ①ペイ・パー・ビューが優先されます。
- ②地上デジタル、CS1、CS2、BSデジタルの順に優先 されます。
- ③小さいチャンネル番号が優先されます。

その3:時間指定予約のとき

 ①地上デジタル、CS1、CS2、BSデジタルの順に優先 されます。

②小さいチャンネル番号が優先されます。

すこ

USB機器やネットワーク機器の 静止画を楽しむ フォト

本機にUSB接続した機器やネットワーク接続した 機器のサーバーに保存されている静止画を本機で 再生できます。あらかじめそれぞれの接続とネット ワーク設定をしておいてください(@「設置・接続 編一の「ネットワーク機器をつなぐ」、「パソコンや USB機器をつなぐ」、「通信設定をする」)。



続けて同じフォルダ内の前後のファイルを再生する ときは ▲/ ◆ を押してください。

@USBについて@「設置・接続編」の「パソコンやUSB機器をつ なぐ」もご覧ください。

☞ネットワーク機器について☞66ページもご覧ください。



オプションでできること…

● ホームメニュー /フォルダ/ファイル表示中、 **再**牛中

並び替え*2、*3	並び替え設定の画面を表示します。
再生 * ³	画面上に大きく表示されます。
右回転*3、*4、*5	右方向に90度回転します。
左回転 *3、*4、*5	左方向に90度回転します。
保護 *3. *5	保護/保護解除の設定画面を表示し ます。削除や回転状態の保持ができ ないようにファイルを保護できます。 保護設定したファイルには圖が表示 されます。保護設定しているときは 解除できます。
削除*3、*5	ファイルを削除します。
情報 * ^{1、*2、*3}	機器やフォルダ、ファイルの情報を 表示します。なお、ファイル形式に 「*」がついているファイルは、他の ネットワーク機器で再生できない場 合があります。
DPOF設定*3、*5	DPOF設定画面を表示します。
画質*4	画質調整の画面を表示します (@49ページ)。
スライドショー *2. *6	ファイルを連続再生します。 スライドショーでお好みの曲を BGMとして流すには、「BGM登録」 (@29ページ)をご覧ください。

- *2 フォルダ表示中のみ
- *3 ファイル表示中のみ
- *4 再生中のみ
- *5 USB機器のみ
- *6 USB機器でホームメニュー表示中

ご注意

サムネイル表示できないファイ ルは、左のアイコンで表示され ます。



- ネットワーク機器に入っている、 静止画以外のファイルや本機で 再生できない静止画ファイルは、 左のアイコンで表示されます。
- USB機器にアクセス中は、本機や USB機器の電源を切ったり、USBケー ブルやUSB機器に入っている記録メ ディアを抜き差ししたりしないでくだ さい。保存データを破損する恐れがあ ります。
- 保護されているファイルは、回転した 状態を保持したり削除したりできませ ん。あらかじめ保護を解除してください。
- ファイルによっては拡大して表示され るため、画質が粗くなります。また、 サイズによっては、画面いっぱいに表 示されません。
- ファイルによっては、表示に時間がか かるものがあります。



本機にUSB接続した機器やネットワーク接続した 機器のサーバーに保存されている音楽ファイルを 本機で再生できます。あらかじめそれぞれの接続 とネットワーク設定をしておいてください(@ 「設 置・接続編」の「ネットワーク機器をつなぐ」、「パソ コンやUSB機器をつなぐ |、「通信設定をする |)。



- 2 ◆/→で「」(ミュージック)」を選ぶ。
- 3 ◆/◆で再生したいファイルが保存されている機器を 選んで、‱を押す。
 - ネットワーク機器に入っているファイルを再生で 모 きます。ネットワーク機器によっては、特有のア イコンが表示される場合があります。
 - USBでつないだ機器などに入っているファイル を再生できます。



4 ◆/◆で再生したいファイルまたはファイルが入って いるフォルダを選んで、
爬を押す。

フォルダを選んだときは、次に、再生したいファイ ルを選んで、
興を押してください。
再生が始まりま す。曲が終わると、同じフォルダ内の次のファイル を続けて再生します。

@USBについて@「設置・接続編」の「パソコンやUSB機器をつ なぐ」もご覧ください。 ③ネットワーク機器について③66ページもご覧ください。

再生中に本機のリモコンで操作するには

リモコンの表示窓に[TV]を表示させ、リモコンを 本機に向けて操作してください。



操作ボタンとその機能

リモコンボタン	機能
►	再生します。
æ/II	再生を一時停止します。 一時停止中は一時停止位置から再生しま す。
	再生を停止して、ファイル/フォルダの 選択画面に戻ります。
↓/▶▶ I	次の曲を頭出し再生します。
≜ ∕I ⊲ ⊲	再生中の曲または前の曲(曲の冒頭から1 秒以内のとき)を頭出し再生します。
→/>>	早送りします。
◆/ ◀◀	早戻しします。

ご注意

音楽を楽しむ



サムネイル表示できないファイ ルは、左のアイコンで表示され ます。

- ネットワーク機器に入っている、 音楽以外のファイルや本機で再 生できない音楽ファイルは、左 のアイコンで表示されます。
- USB機器にアクセス中は、本機や USB機器の電源を切ったり、USBケー ブルやUSB機器に入っている記録メ ディアを抜き差ししたりしないでくだ さい。保存データを破損する恐れがあ ります。

操作パネルについて

操作パネルで再生の状態や再生時間などを確認す ることができます。再生中にオプションから選ん で表示させます。操作パネルを閉じるときは、戻 るボタンを押してください。



- A 再生機器名
- B 再生状態
- C 再生位置

ネットワーク機器のファイル再生時、総時間を認識できない ファイルの場合は表示されません。

- D 再生時間
- 操作ガイド

再生中に使えるリモコンボタンをガイド表示します。操作ガ イドは約5秒で消えます。



オプションでできること…

● ホームメニュー /フォルダ/ファイル表示中、
 再生中

操作パネル表示中はオプションは表示できません。

項目	できること
並び替え*2、*3	並び替え設定の画面を表示しま す。
再生*2、*3、*5	ファイルを再生します。
シャッフル再生 * ^{2、*3、*5}	ファイルを順不同に再生します。
BGM登録* ^{2、*3、*5}	スライドショー実行中(@27 ページ)に流すBGMを登録しま す。BGMを再生するには、ス ライドショー実行中にオプショ ンを押して、登録した曲を選ん でください。
BGM解除*1、*2、*3	登録したBGMを解除します。
情報*1、*2、*3	機器やフォルダ、ファイルの情 報を表示します。 なお、ファイル形式に「*」がつ いているファイルは、他のネッ トワーク機器で再生できない場 合があります。
操作パネル*4	操作パネルを表示します。操作 パネルを消すときは、戻るボタ ンを押してください。
音 質*4	音質調整の画面を表示します

(☞51ページ)。

*1 ホームメニュー表示中のみ

*2 フォルダ表示中のみ

- *3 ファイル表示中のみ
- *4 再生中のみ
- *5 USB機器でホームメニュー表示中

ご注意

「BGM登録」でフォルダを登録した場合、 フォルダが保存されている機器のフォル ダ/ファイル順が変わると、異なるフォル ダが再生されることがあります。





本機にUSB接続した機器やネットワーク接続した 機器のサーバーに保存されている映像ファイルを 本機で再生できます。あらかじめそれぞれの接続 とネットワーク機器の設定をしておいてください (@「設置・接続編」の「ネットワーク機器をつなぐ」、 「パソコンやUSB機器をつなぐ」、「通信設定をす る」)。



- 2 ◆/→で「目1(ビデオ)」を選ぶ。
- 3 ◆/◆で再生したいファイルが保存されている機器を 選んで、
 緩んで、
 ●を押す。
 - ネットワーク機器に入っているファイルを再生で きます。ネットワーク機器によっては、特有のア イコンが表示される場合があります。
 - USBでつないだデジタルカメラなどに入っている ファイルを再生できます。



サムネイル表示できないファイ

ルは、左のアイコンで表示され

4 ◆/◆で再生したいファイルまたはファイルが入って いるフォルダを選んで、

フォルダを選んだときは、次に、再生したいファイ ルを選んで、 ®を押してください。再生が始まりま す。 でしたごういての「設置」及びに確認していていていていていていたのではない。 「愛えットワーク機器について、愛66ページもご覧ください。

再生中に本機のリモコンで操作するには

リモコンの表示窓に「TV」を表示させ、リモコンを 本機に向けて操作してください。



操作ボタンとその機能

リモコンボタン	機能
	再生します。
* ¹ / 	再生を一時停止します。 一時停止中は一時停止位置から再生し ます。
	再生を停止して、ファイル/フォルダの 選択画面に戻ります。
*1/►►	早送りします。2度押し、3度押しで順に、 早送り速度が上がります。 押したままにすると、マークが移動し、 離すとその位置から再生します。
★ * ¹ / ≪	早戻しします。2度押し、3度押しで順に、 早戻し速度が上がります。 押したままにすると、マークが移動し、 離すとその位置から再生します。
	次のファイルを頭出し再生します。
€<	再生中のファイルまたは前のファイル (ファイル冒頭から1秒以内のとき)を頭 出し再生します。

*1 操作パネル表示中のみ使えます。

- ネットワーク機器に入っている、 映像以外のファイルや本機で再 生できない映像ファイルは、左 のアイコンで表示されます。
- USB機器にアクセス中は、本機やUSB 機器の電源を切ったり、USBケーブル やUSB機器に入っている記録メディア を抜き差ししたりしないでください。 保存データを破損する恐れがあります。

ご注意

ます。

操作パネルについて

操作パネルで再生の状態や再生時間などを確認す ることができます。再生中にオプションから選ん で表示させます。操作パネルを閉じるときは、戻 るボタンを押してください。



- A 再生機器名
- **B** 再生状態
- C 再生位置

ネットワーク機器のファイル再生時、総時間を認識できない ファイルの場合は表示されません。

- ▶, 飛び先表示
 ◆, ● (早送り)、 ◆, ● (早送り)、 ◆, ● (早戻し)を押したままでいるときに、 指を離したときの再生開始位置を表示します。
- E 再生時間
- ▶ 操作ガイド

再生中に使えるリモコンボタンをガイド表示します。操作ガ イドは約5秒で消えます。



オプションでできること…

ホームメニュー /フォルダ/ファイル表示中、 再生中

操作パネル表示中はオプションは表示できません。

項目	できること
情報 *1、*2、*3	機器やフォルダ、ファイルの情報 を表示します。 なお、ファイル形式に「*」がつい ているファイルは、他のネットワー ク機器で再生できない場合があり ます。
並び替え*2、*3	並び替え設定の画面を表示します。
再生*3	選んだファイルを再生します。
保護 * ^{3、*5}	保護/保護解除の設定画面を表示し ます。削除できないようにファイ ルを保護できます。保護設定した ファイルには圖が表示されます。 保護設定しているときは解除でき ます。
削除 * ^{3、*5}	選んだファイルを削除します。
操作パネル*4	操作パネルを表示します。操作パ ネルを消すときは、戻るボタンを 押してください。
画質* 4	画質調整の画面を表示します (@49ページ)。
音質*4	音質調整の画面を表示します (@51ページ)。
ワイド切換*4	ワイド切換の設定画面を表示します(@43ページ)。
—————————————————————————————————————	画面位置調整の画面を表示します (@44ページ)。

*1 ホームメニュー表示中のみ

*2 フォルダ表示中のみ

*3 ファイル表示中のみ

*4 再生中のみ

*5 USB機器のみ



ビデオ機器の映像を見る



- 2 ◆/→で「•●(外部入力)」を選ぶ。
- 3 ◆/◆で見たい外部機器の入力を選んで、 ‱を押す。
 - HDR、BD、D-VHS、CAM以外のi.LINK対応機器
 「OTHER」の映像に切り換わります(@34ページ)。
 - ○♥ ビデオ1~3入力につないだ機器の映像に切り換わります。
 - コンポーネント1、2入力につないだ機器の映像 に切り換わります。
 - HDMI1、2入力につないだ機器の映像に切り換わります。
 - アイコンは、機器をつないでいるときのみ表示されます。

X	m	オフ	゚゚ショ	いて	ででき	きるこ	ع
/ A A	 > 						

● ビデオ機器の映像を視聴中

項目	できること
画面メモ	メモ画面を表示します(@21ページ)。
2画面	2画面表示します(愛42ページ)。
画質	画質調整の画面を表示します (@49ページ)。
音質	音質調整の画面を表示します (@51ページ)。
ワイド切換	ワイド切換を設定する画面を表示し ます(@43ページ)。
画面位置調整	画面位置調整の画面を表示します (@44ページ)。

●「OTHER」LINC中にホームメニューを表示 したとき

LINC中の機器が選ばれているときは下記の項目が表示されます。

項目	できること
LINC解除	LINC(@63ページ)を解除します。

ご注意

- ゲームソフトによっては、動きの早い シーンなどで反応が遅くなることがあ ります。「CGゲームモード」を「入」に すれば、軽減できます(@53ページ)。
- 電子的なライフルやガン(銃)でテレビ 画面を標的にして楽しむシューティン グゲームなどは、その機能を使えない ことがあります。

外部入力機器の名前やアイコン表示 を変える

ホームメニューに表示される入力端子の名前やア イコンを、つないだ機器に合わせて変更できます。 「使用しない」を選ぶと、ホームメニューに表示さ れなくなり、入力切換ボタンを押しても切り換え られなくなります。

- 例:ビデオ2入力にDVD一体型ビデオをつないだ ときに、名前を「DVD・VHS」に変更する。
- 1 ホームボタンを押す。
- 2 ◆/→で「 (設定)」を選ぶ。
- 3 ◆/+で「⁴→(外部入出力の設定)」を選んで、
 ●を
 押す。
- 4 ◆/◆で「接続機器登録」を選んで、 響を押す。
- 5 ◆/♥で「○♥ビデオ2」を選んで、 ைを押す。



6 ◆/◆で「DVD・VHS」を選んで、

●を押す。



手順5で「**□**PC」を選んだ場合、「PC」か「使用しない」のみ選べます。

7 戻るボタンを押す。

8 ◆/→で「はい」を選んで、∞を押す。

「接続機器登録」変更後のホームメニュー



アイコンの種類

アイコン	名前
Ľ	CATVチューナー、地上デジタルチュー ナー、BS・110度CSデジタルチューナー、 地上・BS・110度CSデジタルチューナー、 デジタルCSチューナー
ப	VHS、Hi8(8mm)、D-VHS、 ベータマックス、DV
0	DVD、ブルーレイディスクレコーダー、 レーザーディスク
	DVD·VHS、HDD·DVD、DV·VHS、 Hi8(8mm)·VHS
	HDD
1	カムコーダー
M	ゲーム



i.LINK機器の映像を見る



アイコンは、機器をつないでいるときのみ表示されます。

☞i.LINKについて @63ページもご覧ください。

リストから選んで再生するには

ハードディスクレコーダーまたはブルーレイディ スクレコーダーに録画したタイトルを、再生リス トから選んで再生できます。

再生リスト表示中に、+/+でタイトルを選ん で、■を押す。

再生が始まります。

		R
9, - <mark>11</mark>	アジア映画祭 2005/10/18(火)	午後 9:00 (120分) BS 141
2	世界の童話 2005/10/18(火)	午前10:00 (30分) BS 101
3	ロビン・ワトソン 2005/10/17(月)	午後 8:00 (60分) BS 102
4	モンゴルを旅する 2005/10/16(日)	午後 8:00 (60分) BS 101

再生リストのマークの意味

NEW *1	:後半を再生していないタイトル
	:録画中のタイトル
ムーブ中断	: ムーブが中断されたタイトル(HDRのみ)
8	: 保護(削除禁止)しているタイトル

*1 このマークが表示されるのは、ソニー製デジタルレコーディン グハードディスクドライブVRP-T1/VRP-T3/VRP-T5のみです (2005年8月現在)。

以下のハードディスクレコーダーは録画中に再生もできます

ソニー製デジタルレコーディングハードディスクドライブ VRP-T1/VRP-T3/VRP-T5 (2005年8月現在)

ᇦちょっと一言

- i.LINK機器の中には、「HDR」、「BD」、「D-VHS」、「CAM」以外に「OTHER」 と表示される機器があります。 「OTHER」は、ホームメニューの「10 (外部入力)」から選んでください(32 ページ)。
- i.LINK機器にデジタル放送の番組を録 画するときは、「録画予約する」(愛22 ページ)をご覧ください。
- i.LINK機器のLINC中はi.LINKケーブ ルを抜き差ししたり、本機の電源を切っ たりしないでください。保存データを 破損する恐れがあります。

再生中に本機のリモコンで操作するには

リモコンの表示窓に「TV」を表示させ、リモコンを 本機に向けて操作してください。



操作ボタンとその機能

リモコンボタン	機能
►	再生します。
11	再生を一時停止します。 一時停止中は一時停止位置から再生し ます。
	再生を停止します。
►►I ^{*1}	次のタイトルを、以前再生停止した位 置(HDR/BD) から、または頭出し (D-VHS)再生します。
I ≪ *1	再生中のタイトルを頭出し再生します。 HDR/BD:タイトル冒頭から2秒以内に 押すと、前のタイトルを頭出し再生し ます。ただし、前のタイトルを以前再 生停止していればその位置から再生し ます。 D-VHS:タイトル冒頭から7秒以内に押 すと、前のタイトルを頭出し再生します。
⊂ 75ッシュ ¬ ← → *2	再生中または一時停止中に押すと、約 30秒先にとばします。
► ^{75ッシュ} *2	再生中または一時停止中に押すと、約 15秒前に戻します。
►►/◀◀/ ◆* ³ / ◆ * ³	早送り/早戻し再生します。 HDR/BD:押したままにすると、マーク が移動し、離すとその位置から再生し ます。 D-VHS/CAM:停止中に押すと、早送り /早戻しします。

リモコンボタン 機能 ◆*². *³/◆*². *³ 再生中または一時停止中に押すと、約 30秒先にとばします/約15秒前に戻し ます。 ●*³ 再生します。 HDR/BD:再生中に押すと、一時停止 します。 D-VHS/CAM:再生中に押すと、停止 します。

*1 HDR、BD、D-VHSのときのみ操作できます。

*2 HDRまたはBDのときのみ操作できます。

*3 操作パネル表示中のみ操作できます。

操作パネルについて

操作パネルで再生の状態や再生時間などを確認す ることができます。再生中にオプションから選ん で表示させます。操作パネルを閉じるときは、戻 るボタンを押してください。



- A 再生中のi.LINK機器名
- B 機器状態
- 再生位置(HDRとBDのみ)
- 録画時間表示(HDRとBDのみ)/飛び先表示(HDRとBDのみ)

→/◆(早送り/早戻し)を押したままでいるときは、指を離したときの再生開始位置を表示します。

E 再生時間

F 操作ガイド 操作パネル表示中に使えるリモコンボタンをガイド表示しま す。操作ガイドは約5秒で消えます。



🔨 オプションでできること…

● LINC中にホームメニューを表示したとき LINC中の機器が選ばれているときは下記の項目が表示されます。

項目	できること
情報	i.LINK機器の情報を表示します。
電源オフ*1	i.LINK機器の電源を切ります。
LINC解除	LINCを解除します。

*1 HDR、BDまたはD-VHSのみ。

再生リスト表示中(HDRとBDのみ)

項目	できること
情報	i.LINK機器の情報を表示します。
再生	選んだタイトルを、前回再生した位 置から再生します。
始めから再生	選んだタイトルを、始めから再生し ます。
削除	選んだタイトルを削除します。
保護 * ²	保護/保護解除の設定画面を表示し ます。削除できないようにタイトル を保護できます。保護設定している ときは解除できます。
ムーブ*3	「ムーブするには」(@37ページ)を ご覧ください。

*2 保護が設定できるのは、ソニー製デジタルレコーディングハードディスクドライブVRP-T3/VRP-T5とブルーレイディスクレ コーダー BDZ-S77のみです(2005年8月現在)。

*3 ムーブできるのは、ソニー製デジタルレコーディングハード ディスクドライブVRP-T5のみです(2005年8月現在)。

● i.LINK再生中

操作パネル表示中はオプションは表示できません。

項目	できること
番組説明	i.LINKで視聴中のタイトルの番組説 明を表示します。ただし、「サービ スタイプ」や「コピーコントロール」 などの番組情報は表示されません。
操作パネル	操作パネルを表示します。
2画面	2画面表示にします(愛42ページ)。
字幕切換	字幕の言語が切り換わります (@21ページ)。
データ放送操作	連動データを含むタイトルを視聴中、 連動データに切り換えたり、項目を 選んだりする操作ができます(@11 ページ)。
画質	画質調整の画面を表示します(愛49 ページ)。
音質	音質調整の画面を表示します(3751 ページ)。
ワイド切換	ワイド切換の設定画面を表示します (愛43ページ)。
画面位置調整	画面位置調整の画面を表示します (@44ページ)。

i.LINK機器の操作をする

ムーブするには

ムーブとは、ハードディスクレコーダーに記録し たタイトルを、i.LINKを搭載したD-VHSビデオ などに移動することです。

以下のハードディスクレコーダーとの組み合わせでのみムーブで きます(2005年8月現在)。

ソニー製デジタルレコーディングハードディスクドライブVRP-T5 **推奨ムーブ先機種**

ソニー製ブルーレイディスクレコーダー BDZ-S77 (ソフトウェア アップグレード済みのみ) 日本ビクター製デジタルハイビジョンビデオ HM-DHX2、HM-DHX1、HM-DHS1

ムーブする前に

- 本機以外の機器は、ハードディスクレコーダーへのLINCを解除してください。
- D-VHSビデオにオートリンク機能があるときは、「切」にして ください。
- D-VHSビデオテープの頭出しをしておいてください。
- ムーブを始めるとハードディスクレコーダーに録画されていた 元のタイトルは、ムーブしたところまで消去されますので、あ らかじめムーブ先のテープの残量などを確認してからムーブを 始めてください。





─── :信号の流れ

- 1 再生リスト表示中(𝔅34ページ)に、◆/◆でムーブ するタイトルを選ぶ。
- 2 オプションボタンを押す。
- 3 ◆/◆で「ムーブ」を選んで、∞を押す。
- 4 「録画機」が選ばれていることを確認して、◆/◆で 録画する機器を選んで、●を押す。
- 5 →/+/+で「ムーブする」を選んで、●を押す。 「ムーブできるか確認中です」と表示されたあと、 ムーブが始まります。 ムーブが終わると、再生リストに戻ります。

その他の設定をするには

ホームメニューから「➡(設定)」→「⁴(i.LINKの設 定)」の順に選ぶ。

項目	できること
接続機器一覧	本機につないだi.LINK機器を一覧表示 します。1度接続してから、はずした 機器などを一覧から削除できます。
i.LINK待機設定	する:本機の電源スタンバイ時(スタン バイランプが赤く点灯)でも、他の i.LINK機器間で本機を経由してデジタ ル信号のやりとりができるように設定 します。「しない」に設定したときより も、電源スタンバイ時の消費電力は上 がります。 しない:本機が電源スタンバイ時、本機 を中継してデジタル信号をやりとりで きません。

ご注意

- ムーブを一時中断して再開することも できますが、その場合は中断したとき の映像/音声が一部途切れます。
- ムーブ中の映像は表示されません。
- ムーブ中は、本体の電源スイッチで主 電源を切ったり、ケーブルを抜き差し したりしないでください。
- ムーブが中断されると、「ムーブ」画面 表示中はエラーメッセージが表示され ます。画面を表示していなかったとき は、ムーブが正しく実行されたかをメー ル(@19ページ)で確認してください。

◎ ちょっと一言

- i.LINK再生中のタイトルを選んだとき は、タイトルの先頭に戻ってムーブが始 まります。
- ムーブ中は、チャンネルを切り換えた りビデオ入力などの映像を見たりでき ます。
- ムーブ中は、本機前面の電源/録画·予 約ランプが赤色に点灯しているので、 ムーブ中であることを確認できます。





3 ◆/◆で「□(PC)」を選んで、

●を押す。

外部入力

PC入力につないだパソコンの映像に切り換わります。

③「パソコン(PC)入力の設定をする」③54ページもご覧ください。

オプションでできること…

● PC入力の映像を表示中

項目	できること
画質	画質調整の画面を表示します (愛54ページ)。
音質	音質調整の画面を表示します (@54ページ)。
各種設定	表示についての設定画面を表示し ます(@54ページ)。

画質や音質、表示の設定および対応入力信号については「パソコン (PC)入力の設定をする」(@54ページ)をご覧ください。

PC入力から他の入力信号に切り換えるには

入力切換ボタンを押して他の入力に切り換えるか、 ホームメニューから他の放送や入力を選んでくだ さい。

つないだ機器の映像を楽しむ

パソコンをつなぐには

本機を別売りのディスプレイケーブルでパソコ ンにつなぐと、本機の大画面にパソコンの画面 を映し出すことができます。また、別売りの音 声コードをつなぐと、本機のスピーカーでパソ コンの音声を楽しめます。

Macintoshコンピューターにつなぐときは

コンピューターの出力端子につなぎます。また、必要に応じて 市販のアダプターをお使いください。アダプターは、先にコン ピューターに差し込んでから、ディスプレイケーブルにつなぎ ます。





本機のリモコンで、本機につないだ機器の基本的 な操作ができます。あらかじめ、つないだ機器を 登録します。本機を操作するときは、表示窓に「TV」 を表示させてください。

本機のリモコンで操作できる機器

リモコンの表示	登録する機器
VTR	ビデオ、DVD一体型ビデオ
DVD	DVDプレーヤー、DVDレコーダー、 DVD一体型ビデオ
HDD/DVD	ハードディスクレコーダー・DVDレ コーダー複合機、ソニー製ハード ディスクビデオレコーダー、ソニー 製チャンネルサーバー
BD	ソニー製ブルーレイディスクレコー ダー
AV AMP	ソニー製AVアンプ

「VTR」などのリモコンの機器表示には機器の種類に関わらず、すべての機器を登録できます。

例:「VTR」にソニー製のビデオを設定し、「DVD」に他社製ビデオ を設定するなど。

本機につないだ機器を登録するには

1	操作切換▲/▼ボタンを押して、「TV」以外 の機器を表示させる。 リモコンの表示窓 例:「VTR」に登録するとき
2	メモボタンを押す 。
	バックライトが点灯しより。
3	バックライトが点灯している間に、数字ボ

タンで3桁のリモコンコードを入力して、 ●を押す。

リモコンコードについては次ページの外部 機器入力設定用リモコンコード表をご覧く ださい。

4 電源スイッチを押して、機器の電源が入る か確認する。

リモコンを機器に向けて操作してください。

ご注意

ソニー以外のメーカーの複合機器を登録するときは、電 源スイッチを押す前に機器1ボタンを押さないと電源が 入らないものもあります。



*1 音量を調節できない機器のときは本機の音量が調節されます。
本機のリモコンで他機器を操作する(つづき)

外部機器入力設定用リモコンコード表

メーカー	ビデオ	•			DVD>	プレーヤー 	DVD ビデ:)一体型 オ	ハート レコー	、ディス -ダー複 -	、クレコーダ 記合機/DVD	ー・DVD レコーダー
ソニー	001	002	003*1	004	101*1		201		305*1	306*	³ 307* ³ 30	8
	005	006										
松下	010	011	012	013	102				401	402	403	
	014											
東芝	015	016	017	018	103				404	405	406	
日立	019	020	021	022	104		202					
三菱	023	024	025	026	105							
日本ビクター	027	028	029	030	106		203	204				
	031	032					205	206				
サンヨー	033	034	035	036			207					
アイワ* ²	037	038	039	040	107		208					
	049											
シャープ	041	042	043		108							
フナイ	044						209					
NEC	045	046	047	048								
パイオニア					109	110			407	408	409	
フィリップス					111							
RCA					112							
デノン					113	114						
ヤマハ		·			115							
SAMSUNG					116		210					
オンキョー					117							
メーカー	ハード レコー	ディスク ダー		ブルレコ	ーレイテ ーダー	「ィスク		AVアン	プ		PSX	
ソニー	301	302		501	*1 50)2		601	602		701	702
	303	304		503	}			603*1	604		703	

*1 お買い上げ時の設定です。

*2 アイワのリモコンコードを設定しても操作できないときは、ソニーのリモコンコードで登録してください。

*3 リモコンの表示の「HDD/DVD」でソニー製DVDレコーダー(スゴ録)が操作できないときは、307(または306)に設定してください。

- DVDプレーヤー内蔵のソニー製AVアン プは、機種によってはDVDプレーヤー をリモコンの表示の「DVD」に、AVアン プを「AV AMP」に別々に登録しなくて はならないものがあります。
- リモコンの電池を取り出したり、電池 が寿命になると、設定した内容は消え て、お買い上げ時の設定に戻ります。
 もう1度、設定し直してください。
- 本機のリモコンでは、機器の基本的な 操作ができますが、機器によっては操 作できない機能があります。そのよう な場合には機器に付属のリモコンで操 作してください。
- 本機のリモコンのボタンに対応する機 能が機器にない場合は、そのボタンは 働きません。
- リモコンコードを正しく入力していて
 も、機器によっては操作できないもの
 もあります。そのような場合は機器に
 付属のリモコンで操作してください。

本機のリモコンで、本機につないだ機器を 操作するには

機器に必要な準備をする。

機器の電源コードをつなぐなどの準備をしてください。

2 操作切換▲/▼ボタンを押して、操作する 機器を表示させる。

DVD一体型ビデオなどの複合機器を操作 するときは、手順3に進んでください。 複合機器以外の機器を操作するときは、手 順4に進んでください。

3 機器1ボタンまたは機器2ボタンを押して、 操作する機器を切り換える。

DVD一体型ビデオのときは

機器1ボタン:ビデオを操作できます。 機器2ボタン:DVDを操作できます。

ハードディスクレコーダー・

DVDレコーダー複合機のときは

機器1ボタン:DVDを操作できます。 機器2ボタン:ハードディスクレコーダーを 操作できます。

複合機器によっては、機器1または機器2 ボタンで操作できる機器が上記と逆になる ことがあります。

ご注意

複合機器によっては、機器1または機器2ボタンを押しても、操作できる機器を切り換えられないものがあります。そのような場合は機器に付属のリモコンで操作してください。

4

リモコンを本機につないだ機器に向けて操 作する。

コントロールSで他機器を操作するには ビデオなどを遠くから操作する

コントロールS入力端子のあるソニー製の機器を 本機から離れた場所に設置したときなどは、本機 のコントロールS出力端子とつないでおけば、機 器のリモコンを本機に向けて、機器を操作できます。

複数の機器を同時に操作する

コントロールS端子のあるソニー製のモニターなどを何台もつないで、同時に操作できます。

- 本機を操作するときはリモコンの表示 を「TV」にしてください。
- 本体の電源スイッチで電源を切っているときは、コントロールSで機器を操作することはできません。
- コントロールS接続コードとAVマウス を同時につなぐと、どちらかが動作し なくなる場合があります。そのときは、 使わないほうを取りはずしてください。

2画面で楽しむ

2画面で別々の画面を同時に見ることができます。

2画面ボタンを押す。

もう1度押すと、1画面に戻ります。



したいこと	操作
画面サイズを	◆/→を押したままにする。
かえる	大きくしたい画面側の◆/◆を押したま
	まにして、希望のサイズになったら指
	を離します。
操作する画面を	現在の操作対象画面が左側のとき
切り替える	◆を押す。
	現在の操作対象画面が右側のとき:
	◆を押す。



本機後面の端子から出力される信号について

- デジタル放送/ビデオ出力端子
 右画面の映像と音声を出力する。
- 光デジタル音声出力端子/音声出力端子(5kΩ)
 (可変/固定)

スピーカーから聞こえる音声を出力する。

オプションでできること…

2画面表示中

項目	できること
いますぐ停止*1	右画面に表示されている映像の録 画を停止します。
1画面	1画面表示にします。
画質	画質調整の画面を表示します (@49ページ)。
音質	音質調整の画面を表示します (@51ページ)。

*1 録画中のみ

◎ ちょっと一言

- ・ 操作対象でない画面のチャンネルは、
 ◆/◆でかえられます。
- コンポーネント、HDMI入力および
 i.LINKの映像は、右画面に表示できません。

- 録画中は、右画面に録画中の映像が表示されます。その場合は右画面のチャンネル切換や入力切換はできません。
- 同じ外部入力は、2画面にできません。





放送や入力ごとに、別々に設定できます。 ワイド画面は、手動でも自動でも切り換えられます。



2 ◆/→で「 🚘 (設定)」を選ぶ。

設定





4 ◆/◆で設定したい項目を選んで、 ைを押す。



全入力共通の設定にするには

すべてのチャンネルや入力(PC入力は除く)で同じ 設定にしたいときは、「設定対象」を「共通」にして ください。

手動でワイド画面を切り換える

「ワイド切換」を選ぶ。

選択項目:ワイドズーム/ノーマル/フル/ズーム/字幕入

オートワイドの機能とは別に、手動でお好みの画面モード に切り換えられます。画面が変わるたびに画面サイズが切 り換わるのが気になるときは、あらかじめ、「オートワイド」 (@44ページ)を「切」に設定し、手動でお好みの画面モー ドを選んでください。

次のページにつづく⇔

(♀ぢょっと一言)

番組情報が表示されているときや視聴し ている番組によっては、ワイド切換でき ないことがあります。



自動でワイド画面を楽しむ/ ワイド画面モードの自動切換を切る

「オートワイド」を選ぶ。

入:画像を検出して最適な画面モードに自動で切り換えま す。画面モードが頻繁に切り換わるときなど気になるとき は「切」を選んでください。

切:画面モードは自動的には切り換わらなくなります。「ワ イド切換」でお好みの画面モードを選んで固定できます。

その他の設定項目

選ぶ項目	できること
4:3映像	オートワイド「入」のときに4:3映像をど のように表示するかの設定です。 ワイドズーム:4:3映像を左右上下に引き 伸ばして表示します。 ノーマル:4:3映像をそのまま表示します。
上下黒帯検出	オートワイド「入」のときに、上下に黒帯 のある映画など横長の画面をどのように 表示するかの設定です。 入:上下の黒帯を細くし、左端/右端の画像 が切り取られた状態で表示します。 切:上下の黒帯をそのまま残し、全画面で 表示します。
表示領域	 画面に表示させる、映像の範囲を設定します。 フルピクセル:オリジナルの画サイズで表示します。1125i(1080i)または1125p(1080p)の信号に対して設定できます。 標準:標準の画サイズで表示します。 ー1または-2:オリジナルの映像の画欠けを見えなくします。
画面位置調整 縦サイズ	画面の上下が欠けたり、字幕が入りきら なかったりするときに調整してください。

オートワイドの働きかた

下の例は、オートワイド「入」で、「4:3映像」を「ワ イドズーム」に設定しているときです。

		A:地上.	アナロク、	D:デジタル放送、	外:外部人力(PC人力を除く)
オリ	リジナルの映像(映像の種類)	画	面モー	۲	オートワイドの映像
A D 外	通常のテレビ(地上アナログ)放送(横縦比4:3) 標準テレビ信号 の4:3映像 識別制御信号が入っていない横縦比4:3の映像		ワイドズーム		オリジナルの映像を違和 感少なく画面いっぱいに 拡大します。
D	デジタルハイビジョン信号 (1)のサイドパネル16:9映像(画面左右の黒帯を除いた映像部分は4:3)		ワイド ズーム になる		画面の左右の黒帯をカット して、オリジナルの映像を 違和感少なく画面いっぱ いに拡大します(画面上部 に番組情報などが表示さ れている間はフル画面表 示に切り換わります)。
A 外 D	ビスタビジョンなど映像中に字幕が入った 横長の映画(横縦比1.85:1) 標準テレビ信号 SD のレターボックス4:3映像 (画面上下の黒帯を除いた映像部分は16:9)で、 識別制御信号のあるとき			学族、元気力が	画面の左右に合わせて いっぱいに拡大します。 (映像の種類によって、上 下に黒い帯が残ることが あります。)
A 外	シネマビジョンなど映像の外に字幕のある 横長の映画(横縦比2.35:1)	やあ、元気かい!	字幕入になる	やあ、元気かい!	画面の左右に合わせて いっぱいに拡大しながら、 字幕部分だけを圧縮して 画面に入れます。
外	横縦比を16:9にする識別制御信号が入ったビ デオカメラやDVDソフトなどの映像(ID-1方 式やS2方式)			8	天地はそのままで、左右 を画面いっぱいに引き伸 ばします。
D	デジタルハイビジョン信号 (ID)または標準テ レビ信号 (SD)の16:9映像				オリジナルの映像をワイ ド画面いっぱいに表示し ます。
A D 外	「オートワイド」を「入」、「4:3映像」を「ノーマ ル」に設定したとき(@44ページ)(デジタルハ イビジョン信号(10)を除くすべての映像) 横縦比を4:3にする識別制御信号が入ったテレ ビ放送、ビデオカメラやDVDソフトなどの映 像(ID-1方式やS2方式)		ノーマル		オリジナルの映像を拡大 せずに、横縦比4:3のまま の映像にします。

- 本機を営利目的、または公衆に視聴さ せることを目的として喫茶店、ホテル などに置き、画面モード切り換え機能 等を利用して画面の圧縮や引き伸ばし 等を行いますと、著作権法上で保護さ れている著作者の権利を侵害する恐れ がありますので、ご注意願います。
- ワイド映像でない従来の4:3の映像を、 ワイドズームモードを利用してテレビ の画面いっぱいに表示してご覧になる と、周辺画像が一部見えなくなったり 変形して見えたりします。制作者の意 図を尊重したオリジナルな映像はノー マルモードでご覧になれます。
- オートワイド「入」のときは、CMが入っ たり番組が変わったりするときなどに、 画面サイズが変わって不自然に見えた り、変わるまでに数秒間かかったりす ることがあります。



ホームページを見る

本機からインターネットにつないで、ソニーのテ レビ向けサイトなどを楽しめます。

あらかじめ接続と設定をしておいてください(@ 「設置・接続編」の「準備4:インターネットを楽しむ ための接続をする」、「通信設定をする」)。

1を押す。
☞ 2 まっトワーク
2 ◆/→ で「⊕(ネットワーク)」を選ぶ。
3 ◆/◆で「www(インターネットブラウザ)」を選んで、 を押す。
インターネットに接続します。 インターネットブラウザを終了するには、ホームボ タンを押してください。

インターネットブラウザ画面に ついて



A ホームページタイトル

B カーソル

◆/◆/◆で移動します。見たい部分にカーソルを合わせて を押すと、関連付けられたホームページを表示します。

€ 文字入力欄

文字を入力できます。カーソルを合わせてのを押すと、ソフトウェアキーボード(@47ページ)を表示します。

URL
 現在表示しているホームページの住所(アドレス)にあたるも

のです。 **E 鍵マーク**通信内容を保護し安全にやりとりできるホームページである

通信内容を保護し安全にやりとりぐきるホームページぐめる ことを示すマークを表示します。

📔 リンク先のURL

カーソルを合わせているリンク先のURLを表示します。

G フレーム

複数に分割されているホームページの枠です。フレームで分かれたホームページでは、まず、◆/◆/◆/◆でそのうちの1つを選び、●を押してください。選んだフレーム内でカーソルが動かせるようになります。戻るボタンを押すと、別のフレームを選べるようになります。

- 🔲 スクロールバー

ホームページ上での現在表示位置を示します。

ご注意

ホームページを見るには、インターネットサービスを提供するプロバイダーとの契約が別途必要になります。

インターネットサービスの種類によっては、本機が対応していない機能を使用しているものがあります。そのため正しく表示されなかったり、動作しなかったりする場合があります。また、今後新たに開発される技術には対応できない場合もあります。

(♀ぢょっと一言)

データ放送視聴中に、表示されているリ ンク先を◆/◆/◆/◆で選んで、●●を押すと、 インターネットブラウザが起動して、リ ンク先のホームページを見ることができ ます。

好きなホームページを表示する

インターネットブラウザを起動したら、任意の URLや検索キーワードを入力して好きなホーム ページを見ることができます。

URLを入力するには

- 1 ホームページ表示中にオプションボタンを押す。
- 2 ◆/◆で「URL入力」を選んで、
 を押す。
 ソフトウェアキーボードが表示されます。
- URLを入力する。
 ソフトウェアキーボードの使いかたについては *G*17ページをご覧ください。
- 4 URLを入力し終えたら、◆/◆/◆で「入力」ボタン を選んで、●を押す。
 入力したホームページが表示されます。

ホームページ上で文字を入力するには

- ↑/*/*/*でカーソルをホームページ内の文字入力 欄に移動させて、
 ジフトウェアキーボードが表示されます。
- ソフトウェアキーボードで文字を入力する。
 ソフトウェアキーボードの使いかたについては Ø17ページをご覧ください。
- 3 文字を入力し終えたら、 ↑/ +/ +/ + で「入力」ボタン を選んで、 ●を押す。
- 4 入力した文字を確認して、 響を押す。

お好みのホームページをスタートページ に登録するには

インターネットブラウザ起動時に表示するホーム ページを変更できます。

- スタートページに登録したいホームページ表示中 にオプションボタンを押す。
- 2 ◆/◆で「ブラウザ設定」を選んで、 響を押す。
- 3 ◆/+で「スタートページに設定」を選んで、●を押す。

次のページにつづく⇔

ᇦちょっと一言

- ソフトウェアキーボードを「半角英字/ 記号」入力にして青ボタンを押すと、 URL定型文字列を表示します。 「http://」や「.co.jp」などのボタンを使うと、URLを入力するときによく使う 文字列を簡単に入力できます。
- 文字入力欄などが、複数行入力できる マルチラインテキストエリアになって いるときは、◆/◆/◆/●で文字入力欄を 選んで、●●を押すと文字入力できるようになります。オプションから「入力」 を選んでソフトウェアキーボードを表示して、文字を入力してください。

▲ オプションでできること…

● ホームページ表示中

項目	できること
項目 ブラウザ設定	できること ブラウザ設定画面を表示します。 文字サイズ:文字の表示サイズを変更 します。 JavaScriptの設定:JavaScriptの使用 の許可/不許可を設定します。 Cookieの設定:Cookieの使用の許可/ 不許可を設定します。 Cookieの全削除:Cookieをすべて削 除します。 スタートページに設定:表示している ホームページをスタートページに設定 します。
	ルートCA証明書:本機に組み込まれ ている証明書の内容(発行者、発行先、 有効期限など)を表示します。 画質設定:画質を調整します。
ウィンドウ一覧	現在開いているホームページを一覧 表示します。
お気に入り一覧	登録した「お気に入り」を一覧表示し ます。
前のページ	以前に表示していたホームページに 戻ります。
次のページ	前のページを見たあとに、元のペー ジに再び進みます。
読込み中止	読込みを中止します。
再読込み	表示中のホームページを更新します。
URL入力	直接URLを入力するためにソフトウェ アキーボードを表示します(「URLを 入力するには」@47ページ)。
お気に入りに追加	表示中のホームページを「お気に入 り」に登録します。
リンクを新しい ウィンドウで開く	リンク先のホームページを新しい ウィンドウで開きます。
文字エンコード 指定	表示言語の文字コードを設定します。 本機は文字の自動判別機能を備えて いますが、ホームページが正しく表 示されないときに設定します。
情報	表示中のホームページのタイトルや URL、サーバー証明書の情報を表示 します。

● ウィンドウー覧画面表示中

項目	できること
ウィンドウを 閉じる	複数のウィンドウを開いているとき、 選んだウィンドウを閉じます。
選択	選んだウィンドウを表示します。
情報	選んだウィンドウのタイトルやURL、 サーバー証明書の情報を表示します。

● 複数行入力できる文字入力欄選択中

項目	できること
左削除	文字入力中のカーソルの左側の文字 を削除します。
入力	ソフトウェアキーボードを表示します (@17ページ)。
改行	改行します。

●「お気に入り」画面表示中

項目	できること
お気に入りの削除	選んだ「お気に入り」を削除します。
選択	選んだ「お気に入り」を表示します。
最近使った順に 並べる	最近表示した順に並べ替えます。
タイトル順に 並べる	タイトル順に並べ替えます。
登録順に並べる	登録順に並べ替えます。
タイトルの編集	選んだ「お気に入り」のタイトルを編 集できます。ソフトウェアキーボー ドを表示します(☞17ページ)。
ТѴѫーム	ソニーのテレビ向けサイトを「お気に 入り」に追加します。
情報	タイトル、URL、登録日時、最後に 表示した日時を表示します。



画質を調整する

1 画質を調整したい放送や入力に切り換える。

2 ホームを押す。



- 3 ◆/→で「☎(設定)」を選ぶ。
- 4 ◆/♥で「€](画質)」を選んで、 響を押す。



5 ◆/◆で設定したい項目を選んで、 ∞を押す。



全入力共通の設定にするには

すべてのチャンネルや入力(PC入力は除く)で同じ 設定にしたいときは、「設定対象」を「共通」にして ください。

画質モードを設定するには

選ぶ項目	できること
ダイナミック	映像の輪郭とコントラストを重視し た鮮やかな映像(お買い上げ時の設 定)。
スタンダード	ご家庭でのご使用に合わせた、自然 さを重視した標準的な映像。 通常は 「スタンダード」をおすすめします。
カスタム	オリジナルの映像を、お好みに合わ せて細かく調整します。

調整バーで調整できる項目

選ぶ項目	◆を押すと	◆を押すと
バックライト	画面が暗くなる	画面が明るくなる
ピクチャー	明暗の差が小さく なる	明暗の差が大きく なる
明るさ	暗くなる	明るくなる
色の濃さ	薄くなる	濃くなる
色あい	赤みがかる	緑がかる
シャープネス	映像の輪郭が柔ら かくなる	映像の輪郭がくっ きりする

次のページにつづく⇔

すべての画質モードで調整できる項目

選ぶ項目	できること
	お買い上げ時の設定に戻します。
色温度	「高」から「中」、「低1」(カスタムの み)、「低2」(カスタムのみ)にして いくと赤みがかった暖かみのある 色調になります。
ノイズリダクション	オート:映像のざらつきや色ノイズ を検出して自動で軽減します(地上 アナログ、ビデオ入力時のみ)。 「弱」、「中」、「強」:映像のざらつき や色ノイズを軽減します(ゴースト など電波障害は軽減されません)。 「切」:元の映像信号(処理していな いオリジナル信号)の状態を確認で きます。ただし、映像のざらつき や色ノイズが強調されたり、色に じみが出ることがあります。
DRC-MFモード切換	モード1:地上アナログやビデオ、 デジタル放送の525i (480i)標準テ レビ信号 (D)など、一般的な映像 のときに選びます。 モード2:文字や画像、細かい横線 が多い映像で、部分的な映像のゆ れやチラツキが気になるときに選 びます。
DRC-MFパレット	映像のくっきり(リアル感)とすっ きり(ざらつき感)を調整します。 ノイズが多いときは「すっきり」を 上げてください。

詳細設定

画質モードが「カスタム」のときのみ調整できます。

選ぶ項目	できること
標準に戻す	お買い上げ時の設定に戻します。
黒補正	黒を強調してコントラストを強く します。
コントラスト エンハンサー	映像の明るさを自動的に判別し、 バックライトおよびコントラスト を最適な状態に調整します。 特に黒つぶれしやすい暗いシーン で効果があり、細部まで表現力豊 かに映像を再現します。
ガンマ補正	映像の明暗部分のバランスを調整 します。
クリアホワイト	白の鮮明さを強調します。
ライブカラー	色の鮮やかさを強調します。
カラースペース	色再現域を切り換えます。 ワイド:バックライトの特性を活か した、より鮮かな色を再現します。 ノーマル:標準的な色を再現します。
色温度調整	色温度を色ごとに細かく調整しま す。
ディテール エンハンサー	映像の微細な部分を強調します。
エッジエンハンサー	映像の輪郭を強調します。



放送や入力ごとに、別々に設定できます。



- 3 ◆/→で「 🚘 (設定)」を選ぶ。
- **4** ◆/◆で「²」(音質)」を選んで、 ●を押す。



5 ◆/◆で設定したい項目を選んで、 ைを押す。





全入力共通の設定にするには

すべてのチャンネルや入力(PC入力は除く)で同じ 設定にしたいときは、「設定対象」を「共通」にして ください。

音質モードを設定するには

選ぶ項目	できること
ダイナミック	重低音を響かせながら、高音も通る ように、明瞭感あふれるメリハリの きいた音質。映画やロックコンサー トなど、迫力あるコンテンツ向きです。
スタンダード	オリジナルの音源を活かし、全音域 がバランスよく自然に広がっていく 音質。クラッシック音楽や自然ドキュ メンタリーなどのコンテンツ向きで す。
カスタム	オリジナルの音源を、お好みに合わ せて細かく調整します。

調整バーで調整できる項目

選ぶ項目	◆を押すと	◆を押すと
高音	音域が低くなる	音域が高くなる
低音	音域が低くなる	音域が高くなる
バランス	左側の音が 大きくなる	右側の音が 大きくなる

次のページにつづく⇔

設定/調整する

ご注意

本機のスピーカーの音質を調整します。 ヘッドホンや外部出力の音質は調整され ません。

選ぶ項日	できること
標準に戻す	お買い上げ時の設定に戻します。
自動音量調整	「サラウンド」が「切」のときのみ設定 できます。 放送・入力信号の音量変化に合わせて 自動で一定レベルの音量に調整しま す。CMの音量が番組の音量より大き いときなどに有効です。
音量レベル	「設定対象」が「共通」のときは設定で きません。 放送や入力を切り換えたときに、音 の大きさの違いが気になる場合に調 節します。音量+/-ボタンで音量を 調節しても、音量レベルは変わりま せん。
サラウンド	S-Force Front Surround:通常のス テレオ放送や5.1chデジタル放送の サラウンド音声、外部入力機器の音 声に有効です。 切:5.1chなどデジタル放送のサラウ ンド音声は、通常のステレオ音声 (2ch)に変換して再現します。 それ以外の放送は、オリジナル音声 をそのまま再現します。
サウンド ブースター (カスタムのみ)	高低音域を強調し、立体感あふれる 音声を再現します。 高:「ダイナミック」時の設定。 低:「スタンダード」時の設定。 切:サウンドブースターは効きません。

すべての音質モードで調整できる項目

本機のスピーカーや音声出力端子の設定 をするには

ホームメニューから「▲(設定)」→「%(音声入出力 設定)」の順に選ぶ。

選ぶ項目	できること
スピーカーの	入 :本機のスピーカーから音声が出ま
入/切の設定	す。
	切:本機のスピーカーから音声が出ま
	せん。オーディオ機器につないだス
	ピーカーで音声を聞くときに選びます。

選ぶ項目	できること
ヘッドホンモード	ヘッドホンで音声を聞くときに、本機
	のスピーカーから音声を出すかを設定
	します。
	スピーカー入 :スピーカーからも音声
	が出ます。
	スピーカー切:スピーカーからは音声
	が出ません。
音声外部出力設定	音声出力端子にオーディオ機器をつな
	いだときに設定します。
	固定 :音声出力端子から出力される音
	量を固定します。オーディオ機器側で
	音量調節してください。
	可変:音声出力端子から出力される音
	量を本機で調節できます。音量+/-
	ボタンで調節してください。
业立主山中部合	
兀百户山门設定	元 ノシツル 自 戸 山 川 姉 于 に オー ノイオ 継 架 を つ た い だ ときに 恐 宁 し ま す
	オート :AAC対応AVアフラーなこを つたいだときに選びます
	自戸()シシル放送用自戸力式)かての まま山力されます
	地上アノロクやヒノオ機器なとからの マキログ辛吉のトキは DOM辛吉
	(201)のプラダル信号に変換して出力
	ウトリンフリンフレートコンパーター
	「図のMD」 タイなこをうないにとさ
	に送しより。
	ノンタル放送の自声も地工ノノロノド
	しノオ 城 砧 な ん い つ の ア ノ ロ ノ 自 中 セ
	9、C、FUNIEP(2011)のノングル 信号に恋協して出わさわます
AVシンク	光デジタル音声出力端子にAVアンプ
	をつないだときに、音声と映像がずれ
	るのが気になる場合に調整します。
	AVアンプにも同等の機能があるとき

*1 ブルーレイディスクレコーダーをi.LINK接続したとき、ドル ビーデジタルの圧縮音声信号がそのまま出力されます。

は、本機の設定を「切」にして、AVア

ンプ側で調整してください。



外部入出力の設定をする



- 2 ◆/→で「 🚔 (設定)」を選ぶ。
- 3 ◆/◆で「€→(外部入出力の設定)」を選んで、●●を押す。



選ぶ項目	できること
接続機器登録	画面に表示される入力端子の名称 やアイコンを、入力端子ごとに変更 できます(@33ページ)。 「使用しない」にすると、ホームメ ニューに表示されなくなり、リモコ ンの入力切換ボタンを押しても切 り換えられなくなります。
オートS映像	ビデオ1~3入力のS2映像入力端 子と映像入力端子の両方につない だときは、ビデオの映像信号をどち らの端子から入力するかを設定し ます。 ビデオ1/ビデオ2/ビデオ3 入:S2映像入力端子から入力された 映像を見る。 切:映像入力端子から入力された映 像を見る。
ビデオ1出力の設定	ビデオ1入力の映像や音声を、デジ タル放送/ビデオ出力端子から出力 させたいときは、「ビデオ1出力あ り」に設定してください。
CGゲームモー ド	 入:CGの多いゲームに適した映像 を楽しめます。 切:DVDの映画などの自然画に適し た映像を楽しめます。
カラーマトリクス	通常はお買い上げ時の設定のまま お使いください。色あいが不自然に なったときに設定します。

パソコン(PC)入力の設定をする

本機のPC入力端子にパソコンをつないでいて、 PC入力の映像を表示しているときは、オプション からPC入力独自の画質や音質、表示について設定 ができます。

大丁 オブ	ションでできること…
● 画質	
	画質 テキスト
	 表示モード テキスト 標準に戻す ビクチャー 明るさ 色温度 低1
Ŷ	■ 画質を調整します 入力解像度1024x768/60Hz v
項目	できること
表示モード	ビデオ:動画を見るのに適した映像になります。 テキスト:文字や表を見るのに適した映
	像になります。
標準に戻す	お買い上げ時の設定に戻します。
ピクチャー	明暗の差を調整します。
明るさ	明るさを調整します。
色温度	「高」から「中」、「低1」、「低2」にしてい くと赤みがかった暖かみのある色調にな ります。
バックライト	画面の明るさを調整します。

● 音質



項目	できること
ダイナミック	重低音を響かせながら、高音も通るよう に、明瞭感あふれるメリハリのきいた音 質。
スタンダード	オリジナルの音源を活かし、全音域がバ ランスよく自然に広がっていく音質。
カスタム	オリジナルの音源そのままのフラットな 音質です。パソコンで音質を調整すると きに選びます。

● 各種設定



項目	できること
自動画調整	入力信号に合わせ、自動的に画面が最適 になるように調整します。 入力信号によっては、自動画調整により 最適な画面にならない場合があります。 その場合は手動で「フェーズ」や「ピッチ」、 「水平位置」、「垂直位置」を調整してくだ さい。
標準に戻す	お買い上げ時の設定に戻します。
フェーズ	画面にチラツキがある場合に調整します。
ピッチ*1	画像に縦じま状のノイズがある場合に調 整します。
水平位置*1/ 垂直位置*1	画像の水平/垂直位置を調整します。
ワイド切換	 垂直周波数60Hzの信号のみ切換可能です。 ノーマル:オリジナルのサイズで表示します。 フル1:オリジナル映像の横縦比率を保ったまま、画面いっぱいに表示します。 フル2:オリジナルの映像をワイド画面いっぱいに表示します。
パワー マネジメント	信号が入力されていないときに、自動的 にパワーセーブ状態にします。

*1 入力信号によって、調整できる範囲が限られる場合があります。

4

PC入力対応信号表

解像度			水平周波数[kHz]	垂直周波数[Hz]	VESA規格
信号名	水平 [pixel]	垂直[line]			
VGA	720	400	31.5	70	<u> </u>
	640	480	31.5	60	0
	640	480	37.5	75	\bigcirc
	640	480	43.3	85	\bigcirc
SVGA	800	600	35.1	56	\bigcirc
	800	600	37.9	60	\bigcirc
	800	600	48.1	72	\bigcirc
	800	600	46.9	75	\bigcirc
XGA	1024	768	48.4	60	\bigcirc
	1024	768	56.5	70	\bigcirc
	1024	768	60.0	75	\bigcirc
WXGA	1280	768	47.4	60	\bigcirc
	1280	768	47.8	60	\bigcirc
	1280	768	60.3	75	0
	1360	768	47.7	60	\bigcirc
SXGA	1280	1024	64.0	60	0
	1280	1024	80.0	75	0
HDTV	1920	1080	67.5	60	_

• Sync on Green/Composite Sync/Interlace信号には対応していません。

• 本機は上記信号を垂直周波数60Hzに変換して表示します。

• PC入力対応信号表以外の信号を入力した場合、正しく表示されなかったり、各種設定ができなかったりすることがあります。

• 本機は上記信号すべてに対応していますが、垂直周波数が60Hzの入力信号を推奨しています。

• 接続状況によっては、映像がにじんだりぼやけたりして、正しく表示されないことがあります。その場合、パソコンの設定を変更して PC入力対応信号表にある他の入力信号を選んでください。

 ご使用のパソコンによっては、1920 pixel × 1080 line/60Hz出力が選べないものがあります。また、1920 pixel × 1080 line/ 60Hz出力が選べる場合でも、本機で動作確認されている1920 pixel × 1080 line/60Hzとは異なる信号が出力されるものがあります。 これらの場合、パソコンの設定を変更してPC入力対応信号表にある他の入力信号を選んでください。

その他の設定をする

順送りで選べるチャンネルを変更する

したいこと	操作	
チャンネル+/-	ホームメニューから「🏞(設定)」→	I
ボタンで、すべ	「��(各種設定・その他)」→「チャン	
てのチャンネル	ネル選局」→「シームレス」の順に選	
を順送りで選ぶ	้ววั้เอ	
	シームレス :視聴中の放送サービス	
	(テレビ、ラジオ、データ)の中で、	
	以下の放送順にチャンネルを順送り	_
	します。	
	地上アナログ→地上デジタル	
	l ↓	
	CS2 ← CS1 ← BS	Ľ
	↓ ↓ CS2 ← CS1 ← BS 通常:視聴中の放送(地上アナログ、	B
	↓ CS2 ← CS1 ← BS 通常:視聴中の放送(地上アナログ、 地上デジタル、BSデジタル、110	Đ
	↓ CS2 ← CS1 ← BS 通常:視聴中の放送(地上アナログ、 地上デジタル、BSデジタル、110 度CSデジタル)と放送サービスの中	Ē
	↓ CS2 ← CS1 ← BS 通常:視聴中の放送(地上アナログ、 地上デジタル、BSデジタル、110 度CSデジタル)と放送サービスの中 で、チャンネルを順送りします。	E
	↓ CS2 ← CS1 ← BS 通常:視聴中の放送(地上アナログ、 地上デジタル、BSデジタル、110 度CSデジタル)と放送サービスの中 で、チャンネルを順送りします。	8
オンタイマー	 CS2 ← CS1 ← BS 通常:視聴中の放送(地上アナログ、 地上デジタル、BSデジタル、110 度CSデジタル)と放送サービスの中 で、チャンネルを順送りします。 	8
オンタイマー		8

自動で電源を入れるホームメニューから「▲(設定)」→

イマー」の順に選ぶ。 🃤 各種設定・その他/オンタイマー

曜日

時刻設定 チャンネル

「 (各種設定・その他)」→「オンタ

毎日 午前 7:30

BSデジタル 101

スリープタイマーを設定する

したいこと	操作
自動で電源を切る	ホームメニューから「♣(設定)」→
	「��(各種設定・その他)」→「スリー
	プタイマー」の順に選ぶ。
	「15分」、「30分」、「45分」、「60分」、
	「90分」、「120分」の中から時間を選
	びます。

<u>シネマドライブを設</u>定する

したいこと	操作
映画のようになめ	ホームメニューから「━━(設定)」→
らかな映像にする	「��(各種設定・その他)」→「シネマ
	ドライブ」の順に選ぶ。
	オート :映画フィルムをより忠実で
	なめらかな動きのある映像に再現し
	ます。
	切:「オート」にすると、輪郭がギザ
	ギザして見えるときに選びます。

転倒センサーを設定する

したいこと	操作
本機が転倒した	ホームメニューから「♣(設定)」→
とき自動で電源	「��(各種設定・その他)」→「転倒セ
スタンバイにする	ンサー」の順に選ぶ。
	入 :電源が入った状態で本機が倒れ
	たとき、自動で電源スタンバイにし
	ます。
	切:転倒センサーは働きません。

ご注意

- オンタイマーを設定したあとは、本体 の電源スイッチで主電源を切らないで ください。設定した時刻になっても本 機の電源が入りません。
- 地上アナログのみを受信しているとき は、オンタイマーを使うには時刻設定 が必要です(@「設置・接続編」の「準備 6:お買い上げ時の初期設定をする[か んたん設定]])。

(うちょっと一言)

オンタイマーで電源が入ってから1時間以 上何も操作しなかったときは、自動で電 源が切れます。

設定/調整する

デジタル放送について

本機は地上デジタルとBS・110度CSデジタル チューナーを内蔵しています。

地上デジタル放送について

アナログ放送からデジタル放送への移行

地上デジタルは、関東、中京、近畿の三大広域圏 の一部地域で2003年12月より放送開始され、そ の他の地域でも、2006年末までに放送が開始され る予定です。地上アナログは2011年7月*1に、BS アナログは2011年*1までに放送が終了することが、 国の方針として決定されています。

*1 2005年8月現在の情報です。



アンテナについて

地上デジタルを受信するには、UHFアンテナが必 要です。

現在お使いのUHFアンテナでも地上デジタルを受 信できます。

ただし、地上デジタルのチャンネルによってはア ンテナなどの交換や調整が必要となる場合があり ます。詳しくは、お買い上げ店にお問い合わせく ださい。

なお、ケーブルテレビで受信・視聴するときは、 UHFアンテナは不要です。

ケーブルテレビについて

地上デジタルは、ケーブルテレビでも受信・視聴で きます。

お住まいの地域のケーブルテレビで地上デジタル が放送開始されているかは、ケーブルテレビ放送 会社にお問い合わせください。なお、ケーブルテ レビ放送会社によって送信方式が異なりますが、 本機はパススルー方式のすべての周波数に対応し ています。

BS・110度CSデジタル放送について

- 高画質・高音質で、各種テレビ放送・データ放送・ ラジオ放送が楽しめます。
- BSデジタルの有料放送や110度CSデジタルは 受信契約が別途必要です。

B-CASカードについて

デジタル放送(地上デジタル、BSデジタル、110 度CSデジタル)を視聴するときは、B-CASカード を必ず挿入してください。

- 2004年4月から、番組の著作権保護のために
 B-CASカードを利用しています。
 B-CASカードを挿入しないと、すべてのデジタ
 ル放送を視聴できなくなります。
- 2004年4月からデジタル放送には、「一回だけ録 画可能」のコピー制御信号が加えられています。
 詳しくは、「録画制限と著作権保護について」(@ 61ページ)および録画機器の取扱説明書をご覧く ださい。



画像について

下記のように**全部で4種類の画像方式があります**。



iはインターレース(飛び越し走査)、pはプログレッシブ(順次走査) の略。()内は有効走査線数*1で数えたときの別称です。 *1の詳しい説明は、用語集(@88ページ)をご覧ください。

音声について

デジタル放送には、次のような音声モードがあり ます。

音声モード	説明
モノラル	通常のニュース放送などに使われて います。
ステレオ	音楽番組などに使われています。
サラウンド	映画などに使われています。
圧縮Bモード	CDと同等の高音質になります。モ ノラルやステレオ、サラウンドが圧 縮Bモードで送信されるときは「番 組説明」画面に「圧縮Bモード」と表 示されます。

また、上記の音声の他にも、二か国語番組などの 二重音声や、音声信号が複数ある番組の第2音声 などがあります。

本機のスピーカーから聞こえる音声

5.1chサラウンドなどの音声は、通常のステレオ 放送(2ch)に変換されます。

「番組説明」画面 (☞14ページ) での表示	左スピーカー の音声	右スピーカー の音声
モノラル	モノラル	モノラル
ステレオ	ステレオ(L)	ステレオ(R)
3/1サラウンド 3/2サラウンド 5.1サラウンド	ステレオ (L+RL+C)	ステレオ (R+RR+C)

(L:左フロント、R:右フロント、RL:左リア、RR:右リア、C:セ ンター)

次のページにつづく⇔

デジタル放送について(つづき)

1つの放送局でのマルチ放送について

地上デジタルとBSデジタルでは、1つの放送局が、 デジタルハイビジョン信号 (1)の1チャンネル放 送と、標準テレビ信号 (5)の複数チャンネル(2~ 5チャンネル)放送を、右の図のように時間帯に よって切り換えるマルチ放送とがあります。

1つの放送局がデジタルハイビジョン信号で放送するとき、それぞれのチャンネル(191ch、192ch、193ch)で同じ番組を放送する場合があります(イベント共有)。時刻別番組表(@12ページ)を見るときや、チャンネル+/-ボタンでチャンネルを選ぶときは、代表チャンネルのみが表示されます。

HD デジタルハイビジョン信号

SD 標準テレビ信号

➡自動的に切り換わる

└>チャンネル+/-ボタンで切り換える

➡数字ボタンでチャンネル番号を入力して切り換える

→映像切換ボタンで切り換えます

右記の番組はフィクションであり、実際の放送局での放送内容と は関係ありません。

A 複数のチャンネルで違う番組を同時に放送 [マルチチャンネル放送]

上の例のように、同じ放送局の別々のチャンネルで、テニス、 ニュース、ロックコンサートなどのようにそれぞれ違う番組 を同時間帯に放送します。

ロマルチチャンネル放送開始/しマルチチャンネル放送終了

- 他のチャンネルで引き続き放送

[イベントリレー]

放送中の番組が終了したあと別チャンネルで引き続き放送を 行うときは、お知らせが表示されます。見るときは、「はい」 を選んでください。時間になると自動的に切り換わります。



地震などの災害時に特別番組を放送 [緊急警報放送]

警戒警報や津波警報が発令されたときなどに、別チャンネル で緊急警報放送をしていることを画面に案内表示します。見 るときは、「はい」を選んでください。

電源スタンバイ時にも自動的に緊急警報放送を表示するよう にするには

「▲(設定)」→「■(機器情報)」→「緊急警報放送設定」→「電源 を入れる」の順に選ぶ。

さまざまな角度から番組を放送 [マルチビュー放送]

上の例のように、プロ野球中継で、同じチャンネルのまま、 最大3方向(通常の映像、バックネット裏からの映像、投手の アップ)の画面を、映像切換ボタンで切り換えて見ることがで きます。

雨天など受信状態が悪いときの放送

[降雨対応放送]

お買い上げ時は、「降雨対応放送に切り換わりました」と表示 され、画質や音質が通常放送に比べ低下した状態で引き続き 受信するように設定されています。

(ё ちょっと一言)

降雨対応放送に切り換わらないよう にするには

「▲(設定)」→「11(放送設定)」→「BS/ CS:降雨対応放送受信」→「切」の順に選ぶ。

録画制限と著作権保護について

デジタル放送では、番組の著作権を保護し、不正 コピーやインターネットへの不正な配信を防ぐた め、コピー制御信号を番組に多重し、暗号をかけ て放送されております。同梱されているB-CAS カードは必ず挿入してください。

デジタル放送の番組には次のような 「コピー制御信号」が付加されています

● 録画禁止

「録画禁止」の番組は、著作権が保護されている ためデジタル録画できません。地上デジタルや BSデジタルの無料放送は、VHSなどのアナロ グ録画機器で録画できますが、BSデジタルの 有料放送や110度CSデジタルは、番組によっ てアナログ録画できない場合があります。

1回だけ録画可能

「1回だけ録画可能」な番組は、著作権保護技術 に対応した録画機器及び記録メディアにてデジ タル録画できます。しかし、デジタル録画した 番組を更にデジタル録画(コピー)することはで きません。VHSなどのアナログ録画機器では録 画に制約はありません。

● 録画可能

個人的に利用される場合に限って、制限なしに 録画可能です。

「番組説明」画面(@14ページ)の番組情報欄で「コピーコント ロール」情報を確認してください。

「1回だけ録画可能」の例



___ :信号の流れ

*2 DVDレコーダー、ハードディスクレコーダー、D-VHSビデオ など

録画機器	接続方法	録画制限
i.LINK対応機器 (☞65ページ)	i.LINK接続	録画可能
DVDレコーダーや ハードディスク レコーダーなど	アナログ接続 (映像・音声コード)	録画可能 *3
VHSビデオなど	アナログ接続 (映像・音声コード)	録画可能

*3 DVDレコーダーでは、CPRM対応の録画用ディスクを使って 録画できます。詳しくは、録画機器の取扱説明書をご覧ください。

i.LINKで録画するときの録画制限について

本機はDTLAのコピープロテクション技術に対応しています。著 作権保護に対応したi.LINK対応機器には、デジタルデータのコピー プロテクション技術が採用されています。

この技術のひとつは、DTLA (The Digital Transmission Licensing Administrator)というデジタル伝送における著作権保護技術の管理団体から許可を受けているものです。

このDTLAのコピープロテクション技術を搭載している機器間では、コピーが制限されている映像/音声/データにおいて、i.LINKでのデジタルコピーができない場合があります。また、DTLAのコピープロテクション技術を搭載している機器と搭載していない 機器との間では、i.LINKでデジタルの映像/音声/データのやりとりができない場合があります。

アナログ接続で録画するときの録画制限について

本製品は、マクロビジョン社が保有する米国特許及びその他知的 財産権によって保護されている著作権保護技術を採用しておりま す。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必 要で、また、マクロビジョン社の特別な許可がない限り家庭用及 びその他の一部観賞用の使用に制限されています。分解、解析し たり、改造することも禁じられております。

光デジタル音声出力における録音制限について

著作権が保護されている番組では、光デジタル音声出力からの信 号を録音できない場合があります。

録画防止機能について

本機は、録画防止機能(コピープロテクション)が付いています。 そのため、番組によっては、正常な画像で録画できなかったり、 録画したものを正常な画像で再生できなかったりすることがあり ます。また、本機の映像信号を、録画機器を経由して外部モニター に出力すると、録画防止機能のため画像が乱れる場合があります。 その場合、本機の映像出力端子から外部モニターに直接接続して ください。

あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できませんのでご注意ください。

^{*1} VHS、8mmなど

本機の省エネ対応について

本機では、通常時の消費電力量を設定によって抑えたり、しばらく何も操作をしなかったときなどに自動 で電源が切れるようにするなど、省エネに対応しています。

したいこと	操作
消費電力	リモコンの消費電力ボタンを押すたびに、右の ように切り換わり、消費電力を軽減できます。 また、ラジオ放送などをお楽しみになるときは、 「消費電力:減(消画)」にすれば、画面を消して音 声のみを楽しむことができます。
オートシャットオフ*1	約9分間、無信号を検出すると「オートシャットオフにより、まもなく電源が切れます」 と画面に表示され、その1分後に電源スタンバイになります。深夜などの放送終了後には、 自動で電源スタンバイになります。
	*1地上アナログのときのみ働きます。
無操作電源オフ	「無操作電源オフ」を「1時間」または「2時間」、「3時間」に設定すると、チャンネル切り換えや音量調節など、設定した時間内に何も操作をしなかったときは、「無操作電源オフにより、まもなく電源が切れます」と表示され、その1分後に電源が自動で切れます。お買い上げ時の設定は、「切」になっています。 「全(設定)」→「~(消費電力の設定)」→「無操作電源オフ」の順に選ぶ。
自動明るさ調節	周囲の明るさに合わせて、自動的に画面の明るさを調整します。画質モード(☞49ページ)と消費電力の設定により、効果が異なったり、効果が出にくい場合があります。お買い上げ時の設定は「切」になっています。 「全(設定)」→「~(消費電力の設定)」→「自動明るさ調節」の順に選ぶ。
バックライト	「画質」で「バックライト」を低くすると消費電力を軽減できます(☞49ページ)。 「✿ (設定)」→「��」(画質)」→「バックライト」の順に選ぶ。
PCパワー マネジメント	PC入力の設定で「パワーマネジメント」を「入」にしている場合、無信号を検出すると「入 力信号がありません」と表示され、その後約30秒間で自動的に電源が切れ、電源スタン バイ(低消費電力モード)になります。 PC入力の映像を表示中にオプションボタンを押して、「各種設定」→「パワーマネジメン ト」→「入」の順に選ぶ。 信号が入力されたときに、自動で電源が入ります。

ご注意

明るさセンサー(@91ページ)の前に物を 置かないでください。自動明るさ調節機 能が働かないことがあります。

ᇦちょっと一言

- 消画にしたままで電源を切ると、次に 電源を入れたときは「消費電力:標準」に 戻ります。
- 「バックライト」で画面を暗くすると、
 「消費電力:減」でも画面の明るさや節電
 効果が変わらない場合があります。

i.LINK(アイリンク)について

i.LINKとは?

i.LINKは高速かつ双方向なデジタル・インター フェースです。

i.LINK端子を持つ機器間で、デジタル映像やデジ タル音声、他機制御信号などを相互にやりとりで き、とても便利です。

- デジタル放送を高画質/高音質のまま記録できます。更に、番組情報も同時に記録することが可能です。
- i.LINKケーブル1本だけでi.LINK対応機器間を 接続して双方向通信ができます。
 同時に、他機を操作したり、その機器の情報を 読み書きすることが可能です*1。



- 最大で400Mbps(メガビーピーエス)の高速通 信が可能です*2。
- 著作権を保護しながらデジタル映像やデジタル
 音声などの通信ができます*3。
- i.LINKに関して更に詳しく知りたい方は、以下のホームページをご覧ください。

http://www.sony.jp/products/i-link/index.html

i.LINKでの接続について

• 複数台接続

i.LINK対応機器は、i.LINKケーブルで数珠つな ぎに接続します(「デイジー・チェーン」と呼びま す)。途中から分岐もできます。

ー番長い経路で17台まで接続できます。また、 最大接続台数は63台です。



 LINC (リンク)する:操作したいi.LINK対応機器 を選ぶ。

i.LINKケーブルで接続しただけでは、本機から i.LINK対応機器を操作できません。まず、操作 したい相手機器を選ぶ必要があり、これを「LINC する」といいます。「LINCする」と本機から相手 の機器を操作できます。

次のページにつづく⇔

- *1 i.LINKは、すべてのi.LINK対応機器間 での動作を保証するものではありませ ん。i.LINK対応機器間でデータや制御 信号をやりとりできるかどうかは、それ ぞれの機器の機能によって異なります。
- *2 i.LINKの最大データ転送速度は、約 100/200/400Mbpsが定義されており、 200MbpsのものはS200、400Mbps のものはS400と表記されます。最大 データ転送速度が異なる機器同士を接 続した場合や、機器の仕様により、実 際の転送速度が表記と異なることがあ ります。
- *3 本機は、DTLAの著作権保護技術に対応 しています。詳しくは、@61ページを ご覧ください。

i.LINK(アイリンク)について(つづき)

複数のi.LINK対応機器を接続した時は信号を中継できます。そのため、接続順序を特に気にする必要はありません*1。



 接続が輪(ループ)の形にならないようにしてく ださい。デジタル信号は、接続したすべての機 器に流れます。信号を出力した機器に同じ信号 が戻らないように接続します。接続が輪(環状) になることを「ループ」と呼びます。



LINC解除について

下の図①で、本機とLINC中の「機器A」は、本機とだけデジタル信号のやりとりができます。



「機器B」が「機器A」とやりとりする(図②)ためには、本機と「機器A」 間のLINCを解除する必要があります。

図② 「LINC解除」をするか、本機の主電源を 切る、または電源スタンバイにする。



*1 i.LINKのデジタル信号は、その機器で 取り扱えるかどうかに関わらず、接続 した他のi.LINK対応機器に中継されま す。ただし、一部のi.LINK対応機器の 中には、電源が切られていたり省電力 モードに入っていると、データを中継 しない機器があります。i.LINKでの接 続の際は、接続する機器の取扱説明書 もご覧ください。

本機で操作できるi.LINK対応機器

本機では、次のi.LINK対応機器を操作できます(2005年8月現在)。 あらかじめ、@「設置・接続編」の「i.LINK(アイリンク)機器をつなぐ」をしておいてください。



「HDR」と表示されます。

*1 ソニー製のデジタルレコーディングハードディスクドライブ (Digital Recording HDD)のことです。

D-VHSビデオ



推奨機器 日本ビクター製デジタル ハイビジョンビデオ HM-DHX2/HM-DHX1また はHM-DHS1です。

「D-VHS」と表示されます。 D-VHSビデオ側で「オートリンク」を「切」にしておいてください。

この製品に関するお問い合わせ 日本ビクター株式会社 お客様ご相談センター TEL. 0120-282-817(フリーダイヤル) 携帯電話やPHSなどから 東京:TEL. 03-5684-9311 大阪:TEL. 06-6765-4161 受付時間:月~金曜日 9:00~17:00(祝祭日を除く)

ソニー製ブルーレイディスクレコーダー *²



「BD」と表示されます。

*2「OTHER」と表示されるときは、ソフトウェアのアップグレードが必要です。

その他のi.LINK対応機器

上記の4種類の機器以外にも、「OTHER」と表示 されるi.LINK機器があります。「OTHER」は、ホー ムメニューの「包外部入力」から選んで、映像を見 ることができます。

ソニー製デジタルビデオカメラレコーダー

推奨機器 MICROMV方式または DV方式、HDV方式デジタル ビデオカメラレコーダーや DVデッキなど³³です。

「CAM」と表示されます。

*3 ソニー製デジタルビデオカメラーレコーダー DCR-VX1000は お使いになれません。

ご注意

- 上記推奨機種以外の機器を本機につな ぐと、正しく動作しない場合があります。
- ソニー製ハードディスクレコーダーを お使いのときは、リモコンまたは本体 の電源スイッチで電源を切ると、約10 分後にハードディスクレコーダーの電 源も自動的に切れます。

ただし、録画予約、ムーブ中は、リモ コンの電源スイッチで電源スタンバイ にしても、ハードディスクレコーダー の電源は切れません。

ネットワーク機器について

本機は、DLNAガイドラインに対応したネットワーク機器(サーバー)に記録された、静止画・音楽・映像を楽しめます。

操作のしかたについては、@27~31ページをご 覧ください。また、接続や設定については、@「設 置・接続編」の「ネットワーク機器をつなぐ」や「通信 設定をする」をご覧ください。

接続対象機器

DLNAガイドラインに対応したネットワーク機 器(サーバー)

2006年2月現在推奨機種

「VAIO Media Ver.2.0」以降プリインストールモデル。

Ver.4.1未満の場合は「VAIO Media Ver.4.1」以降 へのアップグレードを行う必要があります。

また、デジタル放送の録画映像を楽しむには、デ ジタル放送配信機能を持った「VAIO Media Ver.5.0」搭載モデルが必要です。Ver.5.0未満の一 部対象機種は「VAIO Media Ver.5.0」以降への アップグレードを行う必要があります。

(詳しくは、VAIOホームページの「サポート」ページ、 http://vcl.vaio.sony.co.jpでご確認のうえ、必要 に応じてVAIOのアップグレードを行ってくださ い。)

デジタル放送配信機能を持った機種については下 記のVAIOホームページで確認してください。 http://www.vaio.sony.co.jp/

動作確認機種については下記のホームページで確認してください。 http://www.sony.jp/

ネットワーク機器(サーバー)について

- ネットワーク機器(サーバー)の種類によっては、 ネットワーク機器側で登録が必要な場合もあり ます。詳しくは、ネットワーク機器の取扱説明 書をご覧ください。
- ネットワーク機器でファイアウォールが設定されている場合にはネットワーク機能が使えない場合があります。ネットワーク機器の取扱説明書をご覧のうえ、必要な設定変更をしてください。

再生対象ファイル形式について

ネットワーク機器(サーバー)から送られるファイ ル形式が下記に該当するファイルを再生できます。 ネットワーク機器(サーバー)によっては、ファイ ル形式を変換して送ります。その場合、変換され たあとのファイル形式が対象となります。詳しく は、ネットワーク機器(サーバー)の取扱説明書を ご覧ください。

- 静止画 JPEG形式
- 音楽
 MP3形式
 リニアPCM形式
- 映像 MPEG2形式

上記のファイル形式でも、一部再生できない場合 があります。

修理に出す前に

修理に出す前に、もう1度、点検をしてください。 それでも、正常に動作しないときは、お買い上げ 店またはソニーサービス窓口にご相談ください。 ご相談になるときは、次のことをお知らせください。

液晶デジタルテレビ ^{ケーディーエル エックス} KDL-40X1000 ^{ケーディーエル エックス} KDL-46X1000

画面サイズ(番号)がどれかわからないときは、保 証書や本機前面右下に記載されている型名をお知 らせください。



リモコンの型名: アールエム シェィ RM-J1100

故障の状況:できるだけ詳しく

購入年月日:

自己診断表示-画面が消え、スタンバイラ ンプが点滅したら

本機には自己診断表示機能がついています。これ は本機に異常が起きたときに、本機前面のスタン バイランプの点滅およびその速さで本機の状態を お知らせし、よりスムーズにサービス対応させて いただくための機能です。本機前面のスタンバイ ランプが赤く点滅したら、下の手順に従って、ソ ニーサービス窓口にご相談ください。ご相談の内 容によっては、修理が必要な場合があります。



- 本機前面のスタンバイランプの点滅回数を数えてください。3秒おきに点滅します。
 たとえば、2回点滅→3秒あき→2回点滅…この場合の点滅回数は2回です。
- 2 テレビ本体の電源スイッチで主電源を切り、電源コンセントを抜いてから、ソニーサービス窓口に点滅回数をお知らせください。

「UPDATING」と画面に点滅表示されたら 内部ソフトウェアを更新しています(@85ページ)。 このまましばらくお待ちください。

本機の設置場所を変えたときは

お引越しや模様替えなどで、アンテナをつなぎ換 えたときは、もう1度、本機でお買い上げ時の初 期設定をしてからお使いください(☞「設置・接続 編」の「準備6:お買い上げ時の初期設定をする[か んたん設定]」)。

故障かな?と思ったら

映像

デジタル放送を視聴しているときは、「デジタル放送」(@72ページ)をご覧ください。

症状	対処のしかた
画像が出ない	
すべてのチャンネルが映らない。	 ・電源コードを、テレビ本体と壁のコンセントにしっかりつないでください。 ・本体の電源スイッチを押して、主電源を入れてください。 ・転倒センサーが働いています(☞56ページ)。本機が傾いていないか確認してください。 ・アンテナ線をしっかりつないでください。 ・「地上アッテネーター」を「入」または「切」にしてください。 「金(設定)」→「金(放送設定)」→「地上アッテネーター」の順に選ぶ。
特定のチャンネルだけが映らない。	 チャンネルを合わせ直してください(☞「設置・接続編」の「地上アナログ放送の設定をする」→「チャンネルを設定する」)。 「地上アッテネーター」を「入」または「切」にしてください。 「⇔(設定)」→「●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●
テレビの電源が突然切れた/いつのま にか消えていた(電源スタンバイ状態 になった)。	 オートシャットオフが働いていませんか?(𝔅62ページ) スリープタイマーを設定していませんでしたか?(𝔅56ページ) 「無操作電源オフ」を設定していませんか?(𝔅62ページ) 「無操作電源オフ」を「切」にしてください。
つないだ機器の画像が出ない。	 ・接続コードをしっかりつないでください。 ・リモコンの入力切換用のボタンを押してください。 ・S映像入力のときは、「オートS映像」を「入」にしてください(@53ページ)。 ・「接続機器登録」が「使用しない」になっていませんか? 接続機器登録でいったん「使用しない」に設定した入力端子に、後日、外部機器をつないでも、その機器の映像に切り換えられません。あらたに機器をつないだときは、もう1度、接続機器登録をしてください(@33ページ)。
パソコンの画像が出ない。	 接続するパソコンの種類によっては、「入力信号がありません」または「入力 信号を変更してください」と表示され、画像が表示されなかったり、表示が 乱れたりすることがあります。パソコンと本機の接続を確認し、パソコンの 設定を変更してPC入力対応信号表(@55ページ)にある信号を出力するよ うにしてください。 パソコンの設定方法について詳しくは、お使いのパソコンの取扱説明書をご 覧ください。
 本機前面の消画/通信/タイマーラン プがオレンジ色に点滅している。	 ソフトウェアを更新しています。消画/通信/タイマーランプが消灯するまで お待ちください(@85ページ)。

症状		対処のしかた
きれいに映らない		
画像が二重、三重 になる。 		 アンテナ線をしっかりつないでください。 アンテナの位置、方向、角度を調整してください。 「GR設定」を「入」または「切」にしてください。 「金(設定)」→「~ (放送設定)」→「地上アナログ:チャンネル登録」の順に選ぶ。 ゴースト・リダクション(GR設定)が働くのは地上アナログ放送のみです。 録画機器の再生映像など、本機につないだ機器の映像には働きません。 ゴースト・リダクションは、チャンネルを切り換えたあと数秒してから働きます。 働いているときに画像が一瞬またたくことがありますが、故障ではありません。 受信している電波が弱いときは、ゴースト・リダクションに時間がかかることがあります。
チャンネルを切り 換えたときに画面 が一瞬乱れる。		 ゴースト・リダクションは、チャンネルを切り換えたあと数秒してから働きます。働いているときに画像が一瞬またたくことがありますが、故障ではありません。
雪が降るような画 面、うすい画面、 風がふくとちらつ く。		 アンテナがこわれたり曲がったりしていないか確認してください。 アンテナの寿命を確認してください(通常3~5年、海辺では1~2年)。
斑点や点模様が走 る。		 ヘアードライヤー、自動車、バイクなどからの雑音電波の干渉を受けています。アンテナはなるべく道路から離して設置してください。
色がつかない、 色がおかしい、 画面が暗い。		 画質モードを設定してください(愛49ページ)。 画質を調整してください(愛49ページ)。 「消費電力:減」のときは、画面が暗くなります(愛62ページ)。
画面に光る点、ま たは光らない点が ある。	で で で で で で の で の で の で の で の で の で の で の の の の の の の の の の の の の	 液晶テレビの映像は微細な画素の集合です。画面の一部に画素欠けや輝点が存在する場合がありますが、故障ではありません。
画面がまぶしい。		 ・ 画質モードを設定してください(@49ページ)。 「消費電力:減」にしてみてください(@62ページ)。
ノイズが多い。		 アンテナの接続方法を確認してください(@「設置・接続編」の「準備2:アンテナをつなぐ」)。 「アンテナ接続方法」を設定し直してください(@「設置・接続編」の「地上アナログ放送の設定をする」)。 付属のアンテナケーブルを使って、テレビアンテナをつないでいるか確認してください。 アンテナ線は、他の電源コードや接続ケーブルから、できるだけ離してください。 フィーダー線や室内アンテナは特に電波妨害を受けやすいため、お買い上げ店などにご相談ください。

次のページにつづく⇔

故障かな?と思ったら(つづき)

症状	対処のしかた
きれいに映らない(つづき)	
ノイズが多い。(つづき)	 プラスチック製のアンテナアダプターはノイズが入りやすいので、F接栓型 アンテナケーブルを使ってください。
	 アンテナ線をVHF/UHF入力端子につないでください。なお、地上波・衛星 混合アンテナをお使いの場合は、BS/110度CS IF入力端子につなぎ(𝞯「設 置・接続編」の「準備2:アンテナをつなぐ」)、「アンテナ接続方法」を「地上と 衛星を混合して接続」にしてください。 「全(設定)」→「? (放送設定)」→「アンテナ接続方法」→「地上と衛星を混合 して接続」の順に選ぶ。
ビデオの再生/録画時に縞状のノイズ が出る。	 ビデオと本機が近いため、干渉しあっています。ビデオを本機からできるだけ離して置いてください。
ビデオの再生/録画時に映像が乱れた り、映らなくなる。	 映像信号変換機能がついた機器(AVアンプなど)を使用して、通常の映像信号(コンポジット映像信号)またはS映像信号をコンポーネント映像信号に変換して本機に接続した場合、映像信号の状態によっては映像が乱れたり、映らなくなることがあります。このようなときは、通常の映像信号(コンポジット映像信号)またはS映像信号を直接本機のビデオ入力に接続してください。
ワイド画面が切り換わる	
映像の大きさが勝手に切り換わる/映 像が上下に動く。 例	 オートワイドが働いていませんか?(@44ページ) 「オートワイド」が「入」のときは、本機が最適な画面を判断しているためです。 気になるときは「オートワイド」を「切」にしてください。 CMが入ったり、番組が変わったりするときなどに、画面サイズが変わって 不自然に見えたり、変わるまでに数秒間かかったりすることがあります。番 組に最適な画面を本機が判断しているためです(@45ページ)。 識別制御信号のある画像を受信して、自動的に信号に対応した画面モードに なるためです(@45ページ)。
画像の横縦比がおかしい。	 本機から録画した16:9の映像を、画面の横縦比4:3のワイド機能のないテレビで再生すると映像が縦長に引き伸ばされて出力されます。

音声

症状	対処のしかた
音が出ない/雑音が多い	
画像は出るが、スピーカーから音が 出ない。	 ・音量が下がりきっていないか確認してください。 ・画面に「消音」の表示が出ているときは、リモコンの消音ボタンか音量+ボタンを押して表示を消してください。 ・ヘッドホン端子にヘッドホンをつないでいませんか? ・「ヘッドホンモード」を「スピーカー入」にしてください(@52ページ)。 ・「スピーカーの入/切の設定」が「切」になっていませんか?「入」にしてくださいい(@52ページ)。 ・パソコンをつないでいるときは、パソコン側でも音量の調節をしてください。

症状	対処のしかた
音が出ない/雑音が多い(つづき)	
音声出力端子から音が出ない/ 録音ができない。	 「音声外部出力設定」を「可変」にしている場合(@52ページ)、下記のときは 音声が出力されません。 音量が下がりきっている ヘッドホン端子にヘッドホンをつないでいる 消音ボタンを押している HDMI入力端子につないだ機器を再生しているときは、デジタル放送/ビデ オ出力端子から音声は出力されません。また、光デジタル音声出力端子から 音声は出力されますが、録音はできません。 「光音声出力設定」を「オート」にして、デジタル放送で二重音声の番組を視聴 しているときは、光デジタル音声出力端子から音声が出力されない場合があ ります。
ヘッドホンの音量が調節できない。	 「ヘッドホンモード」を「スピーカー切」にしてください(@52ページ)。
雑音が多い。	 ・付属のアンテナケーブルを使って、地上波アンテナをつないでいるかを確認してください。 ・アンテナ線は他の電源コードや接続ケーブルからできるだけ離してください。 ・フィーダー線や室内アンテナは特に電波妨害を受けやすいため、お買い上げ店などにご相談ください。 ・プラスチック製のアンテナアダプターはノイズが入りやすいので、F接栓型アンテナケーブルを使ってください。 ・「オートステレオ設定」を「切」にしてください。 「☆(設定)」→「℃(放送設定)」→「地上アナログ:チャンネル登録」の順に選ぶ。
聞きたい音声になっていない。	 ニか国語放送などで、副音声や第2音声(デジタル放送のみ)になっていませんか?(@21ページ)
 映像より音声のほうが早く聞こえる。	 機器を本機の光デジタル音声出力端子につないでいるときは、「AVシンク」 を設定してください(@52ページ)。
本機から異音がする	
「ピシッ」というきしみ音が出る。	 電源を入れているかどうかにかかわらず、周囲との温度差でキャビネットが 伸縮し、「ピシッ」という音が出ることがありますが、本機に影響はありません。
電源スタンバイ時に「カチッ」と音が する。 	 故障ではありません。これはデジタル放送からのデータを取得するために本機の電源が自動的に入るためで、本機に影響はありません。(このとき消画/通信/タイマーランプが点滅します。)(@84ページ)
電源を入れたときに「カチッ」という 音がする。	 電源を入れたときに、内部の回路が働くため音がしますが、故障ではありません。
「ブーン」という音がする。	• 本機内部のファンが回っている音です。故障ではありません。

困ったときは

次のページにつづく⇔

故障かな?と思ったら(つづき)

症状	対処のしかた
本機から異音がする(つづき)	
「ジー」という音がする。	• 電源を入れたときに、駆動音がしますが、故障ではありません。
「キーン」という音がする。	 液晶テレビは、画面を光らせるために、内部に専用蛍光管を使用しています。 蛍光管を光らせるために、「キーン」という音がすることがありますが、故障ではありません。

デジタル放送

症状	対処のしかた
デジタル放送が映らない/乱れる	
デジタル放送のチャンネルが映らな い。	 B-CASカードは挿入されていますか?(☞「設置・接続編」の「準備1:B-CAS カード(デジタル放送用ICカード)を挿入する」) B-CASカードの向きは正しいですか?(☞「設置・接続編」の「準備1:B-CAS カード(デジタル放送用ICカード)を挿入する」) ダウンロードを行う設定にしていますか?(☞85ページ)本機がダウンロードを自動で行う設定にしておけば、本機内部のソフトウェアを常に最新の状態に更新します。手動でのダウンロードはできません。
チャンネル+/-ボタンで選局できな い。	 お買い上げ時は、デジタル放送の放送サービス(テレビ、ラジオ、独立データ) 内で順送り選局します。ご覧になっている放送(地上デジタル、BSデジタル、 110度CSデジタル)と放送サービス(テレビ、ラジオ、独立データ)を確認し てください(@10ページ)。 「チャンネル登録」で、チャンネル+/-ボタンで選局できるチャンネルを設 定できます。 「会(設定)」→「()(放送設定)」→「地上デジタル:チャンネル登録」または 「BS:チャンネル登録」、「CS1:チャンネル登録」、「CS2:チャンネル登録」 の順に選ぶ。 複数のチャンネルで同時に同じ番組を放送しているとき(イベント共有)は、 代表チャンネルのみが選局できます(@60ページ)。
画面が黒くなり何も映らない。	 ・音声だけのラジオのチャンネルが選ばれたためです。故障ではありません。 ・2画面のとき、操作画面でデジタル放送のラジオや独立データを選ぶと、操作画面は黒くなり何も映らなくなります。
デジタル放送のチャンネルを切り換 えたり、番組が切り換わったりする ときにノイズが出る。	 デジタルハイビジョン信号 と標準テレビ信号 など映像の解像度が変 化するときに、同期信号などの白い線が見えることがありますが、故障では ありません。
地上デジタルのアンテナ受信設定が できない/放送を受信できない。	 アンテナ線をVHF/UHF入力端子に接続してください。なお、地上波・衛星 混合アンテナをお使いの場合は、BS/110度CS IF入力端子に接続し(☞ 「設 置・接続編」の「準備2:アンテナをつなぐ」)、「アンテナ接続方法」を「地上と 衛星を混合して接続」にしてください。 「全(設定)」→「・(放送設定)」→「アンテナ接続方法」→「地上と衛星を混合 して接続」の順に選ぶ。 地上デジタルに対応したUHFアンテナにつないでください。 アンテナ線をしっかりつないでください。 お住まいの地域で地上デジタル放送が開始されているか、確認してください。

症状	対処のしかた
デジタル放送が映らない/乱れる(つつ	びき)
地上デジタルが映らない/画像が乱れ ている。	 「地上アッテネーター」を「入」または「切」にしてみてください。 「☆(設定)」→「☆(放送設定)」→「地上アッテネーター」の順に選ぶ。 地上波アンテナの位置、方向、角度を調整してください(☞「設置・接続編」の「地上デジタル放送の設定をする」→「地上デジタルのアンテナレベルを確認する」)。 本機の近くで携帯電話や電子レンジなどを使用すると、映像や音声が乱れることがあります。 「チャンネルスキャン」で「初期スキャン」または「再スキャン」をしてください。 「☆(設定)」→「☆(放送設定)」→「地上デジタルは、地域によって放送が異なります。必ず、「初期スキャン」をしてください。 「☆(設定)」→「☆(放送設定)」→「地上デジタル:自動チャンネル設定」の順に選ぶ。 「設定)」→「☆(放送設定)」→「地上デジタル:自動チャンネル設定」の順に選ぶ。
地上デジタルの放送局のマークが表 示されない。	 地上デジタルの各放送局を一定時間視聴すると、放送局のマークが表示されます。
 BSデジタル・110度CSデジタルが 映らない/画像が乱れている。	 アンテナ線がBS/110度CS IF入力端子にしっかり接続されているか確認してください。
	 衛星アンテナを直接つないでいる場合 ・衛星アンテナの前方に障害物があれば取り除いてください。 ・衛星アンテナに雪が付着していませんか? ・衛星アンテナ側は防水型コネクターをつないでください。 ・ケーブルの芯線をコネクターに正しく差し込んでください。 ・「BS/CS:衛星アンテナ設定」を「オート」または「入」にしてください。 「OBS/CS:衛星アンテナ設定」の順に選ぶ。 ・衛星アンテナの方向・角度を調整してください(☞「設置・接続編」の「BS・110度CS放送の設定をする」→「衛星アンテナの向きを調整する」)。
	 ケーブルの芯線をコネクターに正しく差し込んでください。 「BS/CS:衛星アンテナ設定」を「切」にしてください。 「☎(設定)」→「☎(放送設定)」→「BS/CS:衛星アンテナ設定」の順に選ぶ。
	複数のBS機器をサテライト分配器でつないでいる場合 ● 衛星アンテナ用電源を供給する機器のスイッチを「入」にしてください。
	 その他 「衛星アッテネーター」を「入」または「切」にしてみてください。 「金(設定)」→「一(放送設定)」→「衛星アッテネーター」の順に選ぶ。 雨や雪が降ると映りが悪くなることがあります。また、お住まいの地域が晴れていても、BSデジタル・110度CSデジタルを送信する放送衛星会社の地域で雨や雪が降っていると映りが悪くなることがあります。 本機の近くで携帯電話や電子レンジなどを使用すると、映像や音声が乱れることがあります。 サテライト専用の同軸ケーブルを使ってください。 有料BSデジタルや110度CSデジタルの受信契約(加入申し込み)をしていますか?

次のページにつづく⇒

故障かな?と思ったら(つづき)

症状	対処のしかた
デジタル放送が映らない/乱れる(つつ	がき)
BSデジタルは映るのに110度CS デジタルが映らない。	 「衛星アンテナレベル」を確認してください。 「会(設定)」→「合(放送設定)」→「CS1:衛星アンテナレベル」または「CS2:衛星アンテナレベル」の順に選び、アンテナレベルが緑色の部分にくるように、アンテナの向きを調整してください。 アンテナや分配器、ブースターなどが110度CSデジタルに対応していますか?詳しくは、お買い上げ店か、マンション管理会社にお問い合わせください。 110度CSデジタルをご覧になるには受信契約が必要です。
BSデジタル・110度CSデジタルの 映像が、通常に比べ画質/音質が低下 した映像に勝手に切り換わる。	 激しい雨など受信状態が悪いときなどに、降雨対応放送に切り換わる場合があります。頻繁に切り換わるときは、「BS/CS:降雨対応放送受信」を「切」にしてください(@60ページ)。
デジタル放送の音声が乱れる/おかしい	ار
音声が出ない/音声がおかしい。	 二か国語放送などで、副音声や第2音声になっていませんか?(@21ページ) 「サラウンド」を「切」にしてください(@52ページ)。 「S-Force Front Surround」にしていると、番組によっては、音が聞こえにくかったり、消えてしまったりすることがあります。
二か国語が混じって録画機器に録音 されていた。	 デジタル放送/ビデオ出力端子につないだ録画機器にシンクロ録画またはAV マウスを使って録画するときは、あらかじめ「二重音声設定」を設定してくだ さい(@24ページ)。 「主/副」を選んだ場合、録画機器で再生するときは録画機器のリモコンで聞 きたい音声を選んでください。
BSデジタル・110度CSデジタル番組	の購入などができない
ペイ・パー・ビュー(PPV)が購入でき ない。	 本機と電話回線が正しくつながれているか確認してください(@「設置・接続編」の「準備3:データ放送を楽しむための接続をする」)。 電話回線の種類などが正しく設定されているか確認してください(@「設置・接続編」の「準備8:電話回線を設定する」)。 ネットワーク(LAN)ケーブルをつないで、ネットワーク設定をしていてもペイ・パー・ビューは購入できません。電話回線の接続が必要です。 番組によっては購入可能時間が決まっているものがあります。 番組の購入可能件数を超えると購入できなくなります。
電源/録画・予約ランプが緑色に点滅す	る/表示が消えない
電源/録画・予約ランプが緑色に点滅 する。 または、「取扱説明書をご覧いただき BSアンテナ電源(コンバーター電源) や、アンテナの接続を確認してくだ さい」と表示される。	 衛星アンテナをつないでいるときは ①衛星アンテナおよび地上波アンテナを本機のアンテナ端子に正しく接続してください。 ②「設置・接続編」の「準備2:アンテナをつなぐ」の内容を確認してください。それでも表示が消えないときは、本機の電源を切り、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。 ③表示が消えたときは、「BS/CS:衛星アンテナ設定」を「オート」または「入」にしてから、もう1度、受信設定してください。 「全(設定)」→「~(放送設定)」→「BS/CS:衛星アンテナ設定」の順に選ぶ。 マンションなど共同受信システムのときは ①「設置・接続編」の「準備2:アンテナをつなぐ」の手順1~2に従って操作し、手順3で「BS/CS:衛星アンテナ設定」を「切」にしてください。 ②それでも表示が消えないときは、本機の電源スイッチで電源を切り、お買いとば店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

番組表

地上アナログ放送の番組表(Gガイド) について

症状	対処のしかた
番組表に表示されないチャンネルや番	組がある
番組表が表示されない。	 番組情報の取得は、次の手順が必要になります。 ①接続と設定が終了しても、番組表のデータを受信するまでは表示されません。 ②受信までに、1日程度かかることがあります。 「設置・接続編」の「地上アナログ放送の設定をする」~「地上アナログ放送の番組表(Gガイド)の設定をする」を確認してください。 日付や時刻が正しく設定されているか確認してください。 毎個中や2回面表示中は番組情報を取得できないことがあります。 主電源が切の状態では番組情報は取得できません。 番組表のデータを送信している放送局の受信状態が悪い場合、番組表を表示できないことがあります。 間違った地域番号やガイドチャンネルが設定されていると番組情報を取得できません。「地上アナログ:由動チャンネル設定」をしてください。 Gガイド番組情報送信放送局(ホスト局)または取得時刻が変わった可能性があります。正しい放送局や時刻を設定してください。 Gガイド番組情報送信放送局(ホスト局)または取得時刻が誤った設定に変更されています。「地上アナログ:地域番号設定」と「地上アナログ:自動チャンネル設定」をもう1度、やり直してください。 ケーブルテレビでご覧になっている場合、ケーブルテレビ会社の局内機器の都合により、番組情報が取得できない可能性があります。詳しくは、ケーブルテレビ会社にお問い合わせください。 お住まいの地域によっては、番組表を受信できない場合があります。 番組表(Gガイド)取得チャンネルに設定されているチャンネルが、受信チャンネルに設定されていない場合、番組表を表示できません。 「地上アナログ:チャンネルに登録」で、「受信チャンネル」の設定をしてください。
表示されない放送局がある。	 間違った地域番号が設定されています。「地上アナログ:地域番号設定」で、 正しい地域番号を入力し(@「設置・接続編」の「地上アナログ放送の番組表(G ガイド)の設定をする」)、そのあとで「地上アナログ:自動チャンネル設定」を もう1度、やり直してください。 番組表のデータに含まれない放送局は表示されません。
番組表が更新されない。	 更新時の受信状態が悪い場合、最新の番組表を受信できないことがあります。 録画中や2画面表示中は番組情報を取得できないことがあります。 主電源が切の状態では番組情報は取得できません。 Gガイド番組情報送信放送局(ホスト局)または取得時刻が変わった可能性があります。正しい放送局や時刻を設定してください(④「設置・接続編」の「地上アナログ放送の番組表(Gガイド)の設定をする」)。

次のページにつづく⇔
症状	対処のしかた
番組表に表示されないチャンネルや番	「組がある(つづき)
番組表に表示されない番組がある。	 ・受信状態が悪い場合、すべての番組表データを受信できないことがあります。 ・放送時間が毎時00分または毎時30分にかからない番組は、時刻別番組表に表示されません。チャンネル別番組表で確認してください。 ・表示されている時刻に放送されない番組ではありませんか? ・ソフトウェアダウンロードをすると、取得済み番組表のデータの一部が消えてしまうことがあります。
間違った放送局名が表示される。	 間違った地域番号が設定されています。「地上アナログ:地域番号設定」で、 正しい地域番号を入力し直し(@「設置・接続編」の「地上アナログ放送の番組 表(Gガイド)の設定をする」)、そのあとで「地上アナログ:自動チャンネル設 定」をもう1度、やり直してください。 引越しなどをして、地域番号が変更になったときは、「地上アナログ:地域番 号設定」で新しい地域番号を入力し直し(@「設置・接続編」の「地上アナログ 放送の番組表(Gガイド)の設定をする」)、そのあとで「地上アナログ:自動 チャンネル設定」をもう1度、やり直してください。

デジタル放送の番組表について

症状	対処のしかた
番組表に表示されないチャンネルや都	「組がある」
番組表に表示されないチャンネルが ある。	 デジタル放送では、番組表(☞12ページ)には各放送(地上デジタル、BSデ ジタル、CS1デジタル、CS2デジタル)の放送サービス(テレビ、ラジオ、デー タ)ごとに番組が表示されます。 「チャンネル登録」で、番組表に表示されるチャンネルを設定できます。 「金(設定)」→「一(放送設定)」→「地上デジタル:チャンネル登録」または 「BS:チャンネル登録」、「CS1:チャンネル登録」、「CS2:チャンネル登録」 の順に選ぶ。 ソフトウェアダウンロードをすると、取得済み番組表のデータの一部が消え てしまうことがあります。
番組表に表示されるデジタル放送の 番組が少ない。	 番組表を表示しているときに、オプションボタンを押して「番組情報取得」を 選んでください(@15ページ)。番組情報を取得し直します。
検索をしたときに表示される番組数 が少ない。	 お買い上げ時、または長時間本体の電源スイッチで主電源を切った状態のときは、次に電源スイッチを押して主電源を入れたあとは、番組表に表示される番組が少ないことがあります。本機では、主電源を切っているときは放送局が送信する番組情報をデータ取得できないためです。
ジャンル検索した番組のジャンルが 「番組説明」画面で表示されるジャン ルと違っている。	•「番組説明」画面(@14ページ)では、代表的なジャンルが1つしか表示され ませんが、1つの番組が複数のジャンル情報を持っていることがあり、それ ぞれのジャンルで検索できるためです。
 キーワード検索をしても検索できな い。	 キーワード検索は、デジタル放送の番組情報データの「番組概要」から検索するため、「番組概要」にキーワードが含まれていないと検索できません。「番組概要」と一致したキーワードを登録してください。 キーワードの文字と「番組概要」の文字が一致していないと、番組が検索できません。

E

症状	対処のしかた	
予約した番組が録画できない		
録画予約した番組が録画されない。	 本機につないだ録画機器側の入力を確認してください。 「???(予約の設定)」の「録画方法」を「シンクロ録画」に設定しているときは、本機で録画予約した場合のみ本機後面のデジタル放送/ビデオ出力端子から映像・音声信号が出力されます。見ている番組を録画したいときは、必ず、「いますぐ録画」(@23ページ)で録画してください。 予約した番組の開始時刻が変わったとき、「流動編成・イベントリレー対応設定」が「しない」に設定されていると、正しく録画できません。番組の変更に合わせて録画するには、「流動編成・イベントリレー対応設定」を「する」に設定してください(@24ページ)。 予約が重複しているときは、ペイ・パー・ビュー(@21ページ)は、番組の途中からは録画されず、予約自体が自動的に取り消されます(@26ページ)。 著作権が保護されている番組では、録画できない場合があります(@61ページ)。 「録画予約確認」で、録画されなかった理由を確認してください(@25ページ)。 受信できる放送のチャンネル番号などが自動的に変わっていることがあります。予約した番組のチャンネル番号が変わっていると、録画ができないことがあります。 	
シンクロ録画を使って録画予約した 番組が録画されない。	 「???(予約の設定)」の「録画方法」を「シンクロ録画」に設定しているときは、本機で録画予約した場合のみ本機後面のデジタル放送/ビデオ出力端子から映像信号が出力されます。見ている番組を録画したいときは、必ず、「いますぐ録画」(@23ページ)で録画してください。 本機と録画機器をS映像コードでつなぐときは、録画機器側の映像入力の設定をしてください。 	
i.LINKでハードディスクレコーダー またはブルーレイディスクレコー ダー、D-VHSビデオに録画予約した 番組が録画されない。	 i.LINK対応機器が正しく接続されているか確認してください。ループになっていたり経路数をオーバーしていたりすると、i.LINK対応機器が使えなくなります(@63ページ)。 接続に異常はありませんか? i.LINKケーブルがはずれていないか確認してください。 他のi.LINK対応機器をLINCしていませんか?録画実行中に、予約したハードディスクレコーダーまたはブルーレイディスクレコーダー、D-VHSビデオ以外のi.LINK対応機器をLINCすると、予約が取り消されることがあります。 お使いの機種によってはデジタルハイビジョン信号(D)を録画できないことがあります。詳しくは、お使いの機種の取扱説明書をご覧ください。 	
AVマウスを使って録画予約した番組 が録画されない。	 AVマウスの取り付け位置は正しいですか? 動作テストに1度成功しても、リモコンの受光感度の低い録画機器によっては、AVマウスでの録画予約がうまくいかないことがあります。 リモコンコードは正しく設定できていますか?(☞「設置・接続編」の「録画するための接続」→「AVマウスを設定する」) お使いの録画機器によってはリモコンコードを設定できないことがあります。 お使いの録画機器のメーカー名とリモコンコードが正しく入っていて、AVマウスで操作できるか動作確認してください。 次の機器ではAVマウスは使えません。シンクロ録画に対応している機器であれば、シンクロ録画をしてください。シンクロ録画に対応していない機器は録画機器の予約機能を使って録画してください。 ビデオー体型テレビ(テレビデオやビデオコンボなど)のとき - AVマウスのリモコンコードで録画機器が操作できないとき(メーカーに 	

よっては、本機で操作できないリモコン信号が採用されているためです。)

症状	対処のしかた
予約した番組が録画できない(つづき)	
AVマウスを使って録画予約した番組 が録画されない。(つづき)	 お使いの録画機器は、電源スイッチを押すたびに電源が入/切するタイプですか?入→スタンバイ→切のように切り換わるタイプの録画機器では、正しく録画できないことがあります。 予約後、開始時刻までに本体の電源スイッチで主電源を切っていると、電源が入らないため、録画が実行されません。 予約の際、録画機器の電源を「切」にしましたか? 録画機器の入力切換は正しいですか? ソニー製のDVDレコーダーやハードディスクレコーダー、ブルーレイディスクレコーダーなどで録画するときは、自動的に本機をつないだ入力に切り換わるように設定してください(☞「設置・接続編」の「録画するための接続」→「AVマウスを設定する」)。 地上アナログは録画予約できません。お使いの録画機器の予約機能を使って録画してください。
本機で再生している映像が録画でき ない。	 次の映像や音声は、デジタル放送/ビデオ出力端子からは出力されません。 コンポーネント入力端子、HDMI入力端子につないだ機器からの映像・音声信号 字幕放送やi.LINKで録画した番組の字幕の映像信号 デジタル放送のラジオやデータの画像(音声は出力され記録できます) i.LINKで録画したデジタル放送のラジオやデータの画像(音声は出力され記録できます) S2映像出力端子からは、デジタル放送の映像とビデオ1~3入力のS2 映像入力端子につないだ機器の映像のみが出力されます。
録画予約した番組の再生映像が映ら ない、乱れる。	● 「録画予約確認」画面で、録画時の状況を確認してください(@25ページ)。

困ったときは

I

メニューやリモコン

症状	対処のしかた
メニューが選べない/表示が消えない	
設定したメニューの項目が正しく反 映されていない。 	 デジタル放送の信号には、多くの情報が含まれています。そのため、メニューの項目を設定した直後(約2分以内)に、本体の電源スイッチで主電源を切ると、設定した内容が反映されないことがあります。このときは、もう1度、設定し直してください。
「B-CASカードとのアクセスが成立 しません B-CASカードを抜き差し しても直らない場合はカスタマーセ ンターに連絡してください」と表示さ れる。	 B-CASカードが奥までしっかり入っているか、入れる向きが前後、表裏逆向きになっていないか確かめてから、もう1度、正しい向きで入れ直してください(@「設置・接続編」の「準備1:B-CASカード(デジタル放送用ICカード)を挿入する」)。 入れ直してもメッセージが表示されるときは、ご覧になっているデジタル放送の放送局や110度CSの衛星サービス会社のカスタマーセンターへお問い合わせください(@「設置・接続編」の「準備7:各放送局に視聴を申し込む」)。 B-CASカードが破損している場合は、ご覧になっているデジタル放送の放送局や110度CSの衛星サービス会社のカスタマーセンターまたはB-CASカスタマーセンター(電話番号0570-000-250)へお問い合わせください。 付属のB-CASカード以外は使えません。

症状	対処のしかた
リモコンが働かない	
リモコンで本機を操作できない。	 リモコンを開いたときに、表示窓に「TV」と表示されていますか? 表示されていないときは操作切換▲/▼ボタンを押して、「TV」を表示させてから、本機を操作してください。 電池の⊕●を正しい向きに入れてください。 マタンバイランプが赤く点灯していないときは、本体の電源スイッチを押してください。 リモコンを本機のリモコン受光部に正しく向けて、近くから操作してください。 リモコン受光部に蛍光灯などの強い照明があたっているときは、照明があたらないように、照明器具または本機の位置を調整してください。 近くに電子レンジがあるときは操作できないことがあります。 更新(@86ページ)中は、リモコンで操作できません。 リモコンを開いた状態のときは、裏面(銀色側)のボタンは働きません。
本機のリモコンで、つないだ機器を 操作できない。	 リモコンコードは正しく登録されていますか?(@39ページ) コントロールS接続コードをつないでいない機器を操作するときは、リモコンを直接機器に向けてください(@41ページ)。 コントロールS接続コードをつないだ機器を操作するときは、リモコンを本機またはつないだ機器のどちらか一方に向けてください(@41ページ)。つないだ機器に付属しているリモコンを使うときも同じです。
リモコンの①~①2の数字 ボタンを押しても、チャンネルが 選べない。	 ワンタッチ選局の場合(あらかじめチャンネルを登録しておいた数字ボタンで 選局する方法) 数字ボタンを押す前に、見たい放送(地上アナログ、地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタル)に切り換えましたか?(@10ページ) 10キー選局の場合(@を押し、更に数字ボタンを押して選局する方法) 数字ボタンを押す前に、見たい放送(地上アナログ、地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタル)に切り換えて、@●を押しましたか? 地上デジタルのチャンネルで、3桁のチャンネル番号の後ろに番号(枝番)がつくことがあります(例:1012)。これは、お住まいの地域によって複数地域の放送を受信できるときに、チャンネル番号を区別するためです。枝番があるときは、チャンネル番号を入力したあとで、①を押してから枝番を入力してください。 11チャンネルは①を2回、12チャンネルは①と②を続けて押してから、 ①を押してください。 ①~①の数字ボタンに続けて2を押してください。
電源スイッチ以外のボタン操作で本 機の電源が入る。	 ・故障ではありません。電源スイッチ以外でも、ホームボタンや1~12の 数字ボタン、チャンネル+/-ボタン、地上アナログボタン、地上デジタル ボタン、BSボタン、CSボタンを押せば、本機の電源が入ります。

次のページにつづく⇔

i.LINK(アイリンク)

症状	対処のしかた
i.LINK対応機器を操作できない	
i.LINK対応機器をLINCできない/ 操作できない/操作に時間がかかる。	 接続に異常はありませんか? i.LINKケーブルがはずれていないか確認してください。また、i.LINK対応機器の電源ケーブルがはずれていないか確認してください。 i.LINK対応機器が正しく接続されているか確認してください。ルーブになっていたり経路数をオーバーしていると、i.LINK対応機器を使用できなくなります(@63ページ)。 機器によっては、正しくLINCできないことがあります。また、LINCできても、デジタル信号が正しくやりとりされないことがあります。詳しくは、つないだi.LINK対応機器の取扱説明書をご覧ください。 つないだ機器の電源が切られていたり、省電力モードに入っていませんか? i.LINKのデジタル信号は、つないだ他のi.LINK対応機器にも中継されるため、途中の機器の状態にも影響されます。詳しくは、つないだi.LINK対応機器間での接続動作を保証するものではありません。i.LINK様器間でデータやコントロール信号がやりとりできるかどうかは、それぞれの機器の機能によって異なります。 デジタルビデオカメラレコーダーを接続する場合、デジタルビデオカメラレコーダーの電源が入っているか確認してください。 接続対象機器以外の機器の動作は保証しません。また、推奨機種以外のD-VHSビデオをつないでも、正しく動作しない場合があります。 対応していない機器 ソニー製デジタルビデオカメラレコーダーDCR-VX1000 MDデッキ 最大データ転送速度が異なる機器をつないだ場合や、機器の仕様により、実際の転送速度が表記と異なることがあります。最大データ転送速度は、i.LINK端子の周辺に表記されていて、数字は転送速度を表します。表記がS400ならば、400Mbpsが最大データ転送速度になります。
i.LINK対応機器が操作できない。	 本機から操作できるi.LINK対応機器を確認してください(𝔅 65ページ)。 D-VHSビデオによっては、本機から操作できないことがあります。 D-VHSビデオによっては、I◀◀を押したときに前の番組の先頭まで巻き戻してしまうことがあります。 ソニー製D-VHSビデオSLD-DC1も、本機から操作できますが、デジタルハイビジョン信号 (□) は録画できません。
ムーブができない	
ハードディスクレコーダーから D-VHSビデオにムーブできない/失 敗した。	 ・お使いの機器はムーブに対応していますか?(@37ページ) ・D-VHSビデオによってはムーブできません。 ・D-VHSビデオにオートリンク機能があるときは「切」にしておいてください。

USB

症状	対処のしかた
USBにつないだ機器の画像や音楽フ	ァイルが出ない
デジタルカメラの画像が出ない/アイ コンが表示されない。	 USBケーブルは正しく接続されていますか?(@「設置・接続編」の「パソコンやUSB機器をつなぐ」) デジタルカメラの電源は入っていますか? デジタルカメラにメモリーカードなどは正しく入っていますか? デジタルカメラに入れているメモリーカードなどがフォーマットされていなかったり、壊れたりしていませんか?正しくフォーマットされているか、またはデジタルカメラなどで表示できるか確認してください。 デジタルカメラのメモリーカードは、デジタルカメラの取扱説明書に従ってフォーマットされていますか? すべてのUSB機器に対して動作保証するものではありません。また、USB機器の機能やコンテンツよって動作が異なります。
「表示されない項目があります」と表 示される。	 項目(フォルダやファイル)は最大1000個まで表示します。 保存されているフォルダやファイルが1000個より多く、表示されないフォ ルダやファイルを選びたいときは、つないだ機器側でフォルダ階層などを変 えて調整してください。 選んだ項目(フォルダやファイル)の中に再生対象でないフォルダやファイル があるとき、本機はそれらを含めて数を読み込みます。画面には再生対象の ファイルしか表示しませんので、表示が1000個以下の場合もあります。

ネットワーク機器

症状	対処のしかた
ネットワークにつないだ機器(サーバ・	ー) にアクセスできない
ネットワーク機器のアイコンが表示 されない。	 接続に異常はありませんか?ネットワーク(LAN)ケーブルがはずれていないか確認してください。またネットワーク機器の電源ケーブルがはずれていないか確認してください。 つないだ機器は、DLNAガイドラインに対応していますか?つないだ機器の取扱説明書を確認してください。 ネットワーク機器の設定はしてありますか?(☞「設置・接続編」の「ネットワーク機器をつなぐ」→「ネットワーク機器の設定をする」) 通信設定で「IPアドレス取得方法」を「DHCPを利用」に設定している場合、DHCPサーバーが存在しないと機器の認識に時間がかかる場合があります(☞「設置・接続編」の「通信設定をする」)。 つないだ機器は本機を機器登録(ネットワークアクセス、セキュリティとも言う)していますか?詳しくは、つないだ機器の取扱説明書をご覧ください。 つないだ機器はクライアント機器登録をしていますか?
ネットワーク機器を選んでも起動し ない。	 選んだ機器がネットワークにつながっているか確認してください。 機器によっては接続するだけでは認識されない場合があります。詳しくは、 つないだ機器の取扱説明書をご覧ください。 つないだ機器はWOL対応(@90ページ)していますか?詳しくは、つない だ機器の取扱説明書をご覧ください。

次のページにつづく⇒

症状	対処のしかた
ネットワークにつないだ機器の画像や	P音楽ファイルが出ない
ネットワークにつないだ機器の画像 や音楽ファイルが出ない/アイコンが 表示されない。	 ネットワーク設定はしてありますか?(☞「設置・接続編」の「ネットワーク 機器をつなぐ」→「ネットワーク機器の設定をする」) 接続に異常はありませんか?ネットワーク(LAN)ケーブルがはずれていな いか確認してください。またネットワーク機器の電源ケーブルがはずれてい ないか確認してください。 つないだネットワーク機器がアクセスできる状態にありますか? つないだ機器はネットワーク設定をしていますか? ファイルを選んだあとに、つないだ機器側でフォルダやファイルを削除した り、別のフォルダに移動させるなどの作業をしていませんか? つないだ機器のサーバー起動に時間がかかる場合があります。 つないだ機器に何らかの問題が発生していませんか?つないだ機器側でファ イルを再生できるか確認してください。 すべてのネットワーク機器に対して動作保証するものではありません。また、 ネットワーク機器の機能やコンテンツによって動作が異なります。
「表示されない項目があります」と表 示される。	 項目(フォルダやファイル)は最大30000個まで表示します。 保存されているフォルダやファイルが30000個より多く、表示されないファイルを選びたいときは、つないだ機器側でフォルダ階層などを変えて調整してください。 選んだ項目(フォルダやファイル)の中に再生対象でないフォルダやファイルがあるときも、本機はそれらを含めて数を読み込みます。

インターネットブラウザ

症状	対処のしかた
ホームページを表示できない	
「メモリ不足のため、このページを表 示できません」と表示される。	 ・画像がたくさんあるホームページは表示できない場合があります。 ・複数のホームページを開いているときは、ウィンドウー覧画面でオプション ボタンを押して「ウィンドウを閉じる」を選び、不要なホームページを閉じて ください。 ・インターネットブラウザをいったん終了して、もう1度、起動してください。
ホームページが正しく表示されない。	 本機は文字コードを自動で判別して表示しますが、ホームページの内容によっては正しく表示されない場合があります。 インターネットブラウザを起動しているときに、オプションボタンを押して「文字エンコード指定」選び、正しい文字コードを設定してください(@48ページ)。 ホームページの内容によっては、本機で文字や画像などを正しく表示できない場合があります。
ホームページが表示されない。	 接続に異常はありませんか?ネットワーク(LAN)ケーブルがはずれていないか確認してください。また、ネットワーク機器の電源ケーブルがはずれていないか確認してください。 ネットワーク設定が正しいか確認してください(@「設置・接続編」の「通信設定をする」)。

症状	対処のしかた
ホームページを表示できない(つづき)	
特定のホームページが表示されない。	 URLは正しいですか?入力ミスなどはありませんか? ネットワークの状態によって表示できない場合があります。オプションボタンを押して「再読込み」を選び、もう1度、ホームページを読込んでください(愛48ページ)。 インターネットの回線が混んでいる、または障害が発生している場合があります。しばらくたってから試してみてください。
以前見ていたホームページが表示されない。	 本機の電源を切ると、次回インターネットブラウザを起動するときは、お買い上げ時に設定されているホームページが表示されます。 インターネットブラウザを起動したときに表示するホームページを変更したい場合は、お好みのホームページを表示しているときにオプションボタンを押して「ブラウザ設定」→「スタートページに設定」の順に選んでください(@47ページ)。 よく利用するホームページはお気に入りに追加すると、次回からURLを入力せずに簡単に表示できます(@48ページ)。
インターネットブラウザが表示できない	
「○○に失敗しました」と表示される。	 インターネットブラウザを起動した状態で本機の主電源を切ったときなど、 インターネットブラウザが正しく表示されなくなることがあります。イン ターネットブラウザを終了して、もう1度、起動してください。それでも直 らないときは、個人情報を消去すると、お買い上げ時の設定に戻せます(@ 「設置・接続編」の「個人情報を設定・消去する」)。

電源スタンバイ中の動作について

電源スタンバイ中(スタンバイランプが赤く点灯)、 以下のデータを受信したときに、「カチッ」と音が して、本機前面の消画/通信/タイマーランプが長 時間にわたり点滅し続けることがあります。

- デジタル放送を正しく受信するためにデジタル
 放送から送られてくるデータの受信中および最
 新のソフトウェアのダウンロード中
- 放送局が送信する番組表などの番組情報データ 取得中
- 放送局が送信する有料放送の契約・購入状況、双 方向サービス情報の取得中

ダウンロード中/データ取得中の表示



困ったときは

消画/通信/タイマーランプ点滅中は、本機内部の 回路が自動的に動作し、データ受信とソフトウェ アの書き換えをしていますが、**受信するデータに** よっては数時間かかることがあります。

データ受信やソフトウェアの書き換えが終了する と、自動的に電源スタンバイ状態に戻り、消画/通 信/タイマーランプも消灯します。 自動でデジタル放送からダウンロードする機能について 本機の電源が入っている間に最新バージョンの本機内部ソフトウェアをダウンロードし、リモコンで 電源オフした時に内部ソフトウェアを更新する機能です。ソフトウェア書き換え用のデータ信号は、 デジタル放送電波の中に含まれて送信されます。

お買い上げ時は、本機がダウンロードを自動で行う設定(「デジタル放送からのダウンロード」が「オート」)になっているため、お客様が操作や設定することなく、常に最新版に書き換えられたソフトウェ アで、デジタル放送を正しく受信し、お楽しみいただけます。

次の2つの条件を満たしていれば、自動で ダウンロードが行われます

条件1 衛星アンテナの「現在の受信レベル」が 『20以上』になっている。または、地上 デジタルを安定して受信できている。

衛星アンテナレベルが20未満のとき、または地上デジタル が安定して受信できていないときは、ダウンロードが正し く行われません。衛星アンテナのときはアンテナの向きを 調整して、受信レベルを20以上にしてください。地上波ア ンテナのときはお買い上げ店にご相談ください。

アンテナの受信レベルを確認するには

ホームメニューの「☎(設定)」の「¹(放送設定)」で、 各放送のアンテナレベルを確認できます。

例:BS放送のアンテナレベル表示画面



衛星アンテナのときは、20以上であれば、 ダウンロードが正しく行われます。

- 1 ホームボタンを押す。
- 2 ◆/→で「 🚔 (設定)」を選ぶ。
- 3 ◆/→で「⁶→ (放送設定)」を選んで、 ●を押す。

4 確認したい放送のアンテナレベル表示の項目を選んで、∞を押す。

その

偂

地上デジタル放送:「地上デジタル:アンテナレベル」 BSデジタル放送:「BS:衛星アンテナレベル」 CS1デジタル放送:「CS1:衛星アンテナレベル」 CS2デジタル放送:「CS2:衛星アンテナレベル」

条件2	「デジタル放送からのダウンロード」が
	「オート」の設定*1になっている。

「デジタル放送からのダウンロード」が「しない」に設定されていると、ダウンロードが行われません。

「デジタル放送からのダウンロード」の設定を確認 するには

- 1 ホームボタンを押す。
- 2 ◆/→で「☎(設定)」を選ぶ。
- 3 ◆/◆で「■(機器情報)」を選んで、●を押す。 「デジタル放送からのダウンロード」が「オート」になっていることを確認してください。「オート」になっていないときは、手順4、5を行ってください。
- 4 ◆/◆で「デジタル放送からのダウンロード」を選んで、

5 ◆/◆で「オート」を選んで、
 ●を押す。

*1お買い上げ時の設定です。

次のページにつづく⇔

- ご注意
- 手動ではダウンロードできません。

 ダウンロードをしないように設定する と、デジタル放送が正しく受信できな くなることがあります。自動でダウン ロードできる設定のままお使いいただ くよう、強くおすすめします。

ダウンロードの流れについて(つづき)



*1 新しいメールが届くと古いメールは自動的に削除されます。 メールを確認するには、@19ページをご覧ください。

ダウンロードについてのQ&A

「1回目の信号でうまくダウンロードできなかったら?」 ご安心ください。ソフトウェア書き換え用のデータ信号は、 一定の期間内に何回も送信されます。

「電源コードを抜いておくとダウンロードされないの?」 電源コードが抜かれていたり、本体の電源スイッチで主電 源を切ったりしたときは、ダウンロードは行われません。

「ダウンロード中に主電源を切るとどうなるの?」

ダウンロード中は、本体の電源スイッチで電源を切ったり、 電源コードを抜いたりしないでください。ダウンロードの 中断により、ソフトウェアの書き込みが途中で終了し、誤 動作を起こす場合があります。

「ダウンロードによって、設定内容がお買い上げ時の状態 に戻ったりしないの?」

ご安心ください。お客様が設定した内容は書き換えられる ことなく、保持されます。

ダウンロードの実行中は

ダウンロードは自動的に行われます。

数時間ごとに、デジタル放送から数分程度のソフ トウェア書き換え用のデータ信号が送信され、本 機がその信号を受信し、本機内部のソフトウェア を最新の内容に自動で書き換えます。ダウンロー ドの実行に20分前後、ソフトウェアの更新に20 分前後かかります(内容により時間は異なります)。 また、ダウンロード中は、本機前面の消画/通信/ タイマーランプが点滅します。



更新の実行

視聴中にダウンロードが終了した場合は、リモコ ンで電源を切ると自動で内部ソフトウェアを更新 します。

ダウンロード終了後、テレビ本体の電源スイッチ で電源を切った場合は、次に電源を入れたときに 確認画面が表示されます。「今すぐ開始する」を選 んで、●を押すか、数十秒間何も操作をしなければ、 自動的に電源が切れて、内部ソフトウェアを更新 します。更新中は、しばらく操作できないことが あります。

ご注意

その他

 お買い上げ時は「地上デジタル:自動 チャンネル変更」が「する」に設定されて いるため、新しく放送局が開設された ときなどは、ダウンロードによって受 信できる放送のチャンネル番号などが 自動的に変わります。録画予約を設定 しているときも、チャンネル番号が変 わると正しく予約が行われないことが ありますので、ご注意ください。 「��(設定)」→「�゚゚゚゚゚゙ (放送設定)」→「地上 デジタル:自動チャンネル変更」の順に 選ぶ。

保証書とアフターサービス

本機は日本国内専用です。電源電圧や放送規格の異なる海外ではお使いになれません。

保証書について

- この製品は保証書が添付されていますので、お買い上げの際、お買い上げの店からお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切 に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
 ただし、液晶パネルは2年間。
- 本機のメモリーに保存されたデータは、保証の対象外です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

「困ったときは」の項を参考にして、故障かどうかをお調べ ください。

それでも具合が悪いときはサービス窓口へ

お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」 にある、お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。 BSデジタル、110度CSデジタルの放送局との受信契約や 番組に関しては、ご覧になりたい放送局のカスタマーセン ターや衛星サービス会社、B-CASカスタマーセンター(電 話番号0570-000-250)に問い合わせてください。

部品の交換について

この製品は、修理の際に交換した部品を再生、再利用する 場合があります。その際、交換した部品は回収させていた だきます。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。 詳しくは、保証書をご覧ください。

何らかの原因でコンテンツが外部メディアや外部記録機器 (*メモリースティック"、デジタルレコーディングハード ディスクドライブなど)に記録できなかった場合や、外部 メディア・外部記録機器に記録されたコンテンツが破損ま たは消去された場合など、いかなる場合においてもコンテ ンツの補償およびそれに付随するあらゆる損害について、 当社は一切責任を負いかねます。あらかじめご了承くださ い。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料 で修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社では、カラーテレビの補修用性能部品(製品の機能を 維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後8年間保有 しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせて いただきます。保有期間が経過したあとでも、故障箇所に よっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店か、 ソニーサービス窓口にご相談ください。

ご相談になるときは次のことをお知らせください。 型名: KDL-40X1000

KDL-46X1000 型名について詳しくは、@67ページをご覧ください。 **故障の状態:できるだけ詳しく**

購入年月日:

お買い」	_げ店
------	-----

TEL.

お近くのサービスステーション

TEL.

This television is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.



五十音順

<u>ア行</u> インターネットブラウザ (*®*46ページ)

ホームページにアクセスして、インターネット で標準的に用いられるHTML (Hyper Text Markup Language)で記述された文書 を表示するソフトの総称です。

インターレース(飛び越し走査) (愛59ページ)

走査線525本のうち、まず奇数番目の走 査線(262.5本)を1/60秒かけて描き(この 1画面を1フィールドという)、次にその 間を埋めるように偶数番目の走査線 (262.5本)を描き、合わせて走査線525 本の1枚の完全な画面(フレーム)を作って いく飛び越し走査のことです。

カ行

緊急警報放送(塗60ページ)

地上デジタル、BSデジタルの標準テレビ 信号 SD のマルチ放送を利用した放送です。 緊急警報放送には、地震などの災害時に放 送される緊急ニュース番組などがあります。

ケーブルテレビ(3658ページ)

契約者と放送局をケーブルで直接結んで 番組を提供する有線放送です。地上アナ ログのテレビ番組や地上デジタル、BSア ナログに加え、スポーツや映画の専門チャ ンネル、地域情報番組や文字放送などを 見ることができます。

降雨対応放送(塗60ページ)

激しい雨による映像・音声の遮断を防ぐた めに、通常の放送に並行して、降雨に強 い方式で同じ番組を送るものです。 本機では、お買い上げ時、番組によって 降雨対応放送に自動的に切り換わるよう に設定されています。 降雨対応放送は、画質や音質が通常の放

降雨対応放送は、画具や自負が通常の放送に比べ低下します。

コントラストエンハンサー (☞50ページ)

画面の明るさを自動的に判別し、バック ライトおよびコントラストを最適な状態 に調整します。

特に黒つぶれしやすい暗いシーンで効果 があり、細部まで表現力豊かに映像を再 現します。

サ行

識別制御信号(☞45ページ)

識別制御信号とは、オリジナル映像の横 縦比をテレビで忠実に再現するためのコ ントロール信号です。この信号を含んだ 映像には、次のものがあります。

- デジタル放送の標準テレビ信号 🖘
- 横縦比情報の入ったビデオカメラなどの記録映像(ID-1方式やS2方式)
- D5入力端子からの横縦比情報の入った 映像

字幕放送(321、45ページ)

画面上に、セリフなどの字幕を表示でき る放送です。

本機では、字幕を入/切したり、字幕の言 語を切り換えたりできます。

シンクロ録画(☞22ページ)

本機から録画する番組の信号が、録画機 器の入力端子に入力されると、録画機器 側で自動で録画を開始する機能です。

走査線(3759ページ)

テレビは、映像を細かい横線に分解して 送ることで画面を作っています。この線 のことを走査線と呼び、走査線によって、 どのように画面を作っていくかで、イン ターレースやプログレッシブなどの方式 があります。

タ行

地上デジタル(☞10ページ)

2003年12月に一部地域で放送が開始され た、地上波によるデジタル放送です。UHF の周波数帯域を利用して送信されます。 デジタル信号で大量の情報を扱えるので、 多チャンネルの放送を高画質・高音質で楽 しめます。くっきりはっきりした高画質 のHDTV (高精細度テレビ)や、また文字 や画像などのデータ放送などがあります。

デジタルハイビジョン信号 (D) (@59ページ)

デジタル放送の画像方式で、1125iと 750pがあり、大画面になっても走査線(テ レビ画面を水平に走る線)が目立たなく、 35mm映画なみの臨場感あふれる高精細 画質を楽しめます。

デジタル・リアリティー・クリエーション: マルチファンクション(DRC-MF) (☞50ページ)

地上アナログやビデオなどのNTSC映像 を、ソニー独自のデジタル信号処理アル ゴリズムによって、高精細なリアル映像 につくり換えます。従来の線形補間方式 の処理とは全く異なり、動画部分の輪郭 のボケが少ないスッキリとした画像にな ります。また、映像によって、きめ細か く自然な映像にする「モード1」と、チラツ キを抑えた映像にする「モード2」を切り換 えられます。

更に、本機では、DRC-MFパレットで映像に合った好みの画質に調整できます。

八行

ビスタビジョン(@45ページ)

画面の横縦比が1.85:1になっている映像 ソフトのことです。一般的には画像の中 に字幕が入る映画などに使われています。

標準テレビ信号(1)(3759ページ)

デジタル放送の画像方式で、525pと 525iがあり、525iは地上アナログと同等 の画質です。

プログレッシブ(順次走査) (☞59ページ)

飛び越し走査(「インターレース」の項目を 参照)をしないで、1フレーム目で525本 全部の走査線を順番どおりに描き、次の フレームも同じ場所を525本全部の走査 線で描いていく順次走査のことです。

マ行

マルチチャンネル放送(塗60ページ)

地上デジタルやBSデジタルの標準テレビ 信号 (のマルチ放送を利用した放送で す。

同じ放送局の複数のチャンネルで、それ ぞれ違う番組を放送する場合と、同じ放 送局の別のチャンネルで臨時放送を行う 場合があります。

マルチビュー放送(塗60ページ)

地上デジタルやBSデジタルの標準テレビ 信号 (のマルチ放送を利用した放送で す。

生中継の番組などで、最大3つの映像を同 じチャンネルで楽しめます。 それぞれのカメラからの映像を、本機の

リモコンの映像切換ボタンで切り換えて 見ることができます。

ヤ行

有効走査線数(塗59ページ)

走査線のうち、映像信号が載っている走 査線の数のことを言います。地上アナロ グでは、525本ある走査線のうち有効走 査線数は480本です。BSアナログのハイ ビジョン放送では同じく1125本中1035 本、デジタルハイビジョン信号 ●● では、 1125本中1080本となっています。 なお、有効走査線に含まれていない残り の走査線(映像信号の載っていない走査 線)には、画面の横縦比を規定した識別制 御信号などが載っています。

ラ行

臨時放送(☞60ページ)

地上デジタルやBSデジタルの標準テレビ 信号 SDのマルチチャンネル放送を利用 した放送です。 同じ放送局の別のチャンネルで、臨時放 送を行います。

数字・アルファベット順

110度CSデジタル(@10ページ)

2002年3月から始まった、110度デジタ ル衛星N-SAT-110によってデジタル信号 で映像や音声を流す放送のことです。大 量の情報を扱えるので、多チャンネルの 放送を高画質・高音質で楽しめます。文字 や画像などのデータ放送、音楽CD並みの 高音質な放送などがあります。

5.1ch(チャンネル) (ぽ52、59ページ)

左フロント、右フロント、センター、左 リア、右リアの5本のスピーカーとサブ ウーファーから、それぞれ独立した音声 を出力できるサラウンド方式です。 本機の光デジタル音声出力端子に5.1ch 対応のオーディオ機器をつなぐと、本機 が受信した5.1chサラウンドの音声を楽 しめます。

AAC(ぼ52ページ)

デジタル放送で標準に定められたデジタル 音声方式です。「アドバンスド・オーディオ・ コーディング(Advanced Audio Coding)」 の略で、高い圧縮率で音楽CD並みの音質 を実現します。

B-CASカード(デジタル放送用IC カード) (愛58ページ)

プラスチック・カードに集積回路を埋め込んだものです。チャンネルの契約、購入 内容などの情報がB-CASカードに記憶されます。記憶された情報は、電話回線を 通じて放送局に送信されます。

BSデジタル(@10ページ)

2000年12月から始まった、放送衛星 (BS)によってデジタル信号で映像や音声 を流す放送のことです。大量の情報を扱 えるので、多チャンネルの放送を高画質・ 高音質で楽しめます。くっきりはっきり した高画質のHDTV(高精細度テレビ)や、 また文字や画像などのデータ放送、音楽 CD並みの高音質な放送などがあります。

DLNAガイドライン(@66ページ)

「デジタル・リビング・ネットワーク・アライ アンス(Digital Living Network Alliance)」 の略で、パソコン業界と家電業界の企業 により、ホームネットワーク環境でデジ タルAV機器同士や、パソコンを相互に接 続することを目的として結成した団体の ことです。DLNAガイドラインは、静止 画や音楽、動画のファイルフォーマット などを規定し、これらのコンテンツを家 庭内のどこからでもアクセスできるよう にするための技術ガイドラインです。

DPOF(@27ページ)

「デジタル・プリント・オーダー・フォー マット(Digital Print Order Format)」の 略で、画像をプリントサービスや家庭の プリンターで自動的に印刷するためのデ ジタルカメラ用記録フォーマットの統一 規格です。DPOF対応のデジタルカメラ などで撮影すると、画像のサイズ、タイ トル、トリミング設定、日付と時刻、機 器情報、バージョン情報が記録されます。 DPOF設定とは、印刷したい画像や枚数、 どの情報を一緒に出力するかなどを指定 することで、設定したメモリーカードを 写真店の店頭にある専用機や家庭のプリ ンターに挿入するだけで、設定どおりに 印刷したりCD-Rに書き込んだりできます。

EPG

「エレクトロニック・プログラム・ガイド (Electronic Program Guide)」の略で、 放送局から送信される番組表(タイトルや 番組説明、放映時間など)のことです。

Gガイド(@12ページ)

(株)インタラクティブ・プログラム・ガイ ドがサービス主体となり、特定の放送局 の放送波を利用して番組表を送信する サービスです。

番組表のデータ送信は(株)インタラクティ ブ・プログラム・ガイドとデータ送信を行う 放送局側で行われているため、都合により データが送信されない場合もあります。 他

次のペ<u>ージにつづく</u>



HDMI(**@**32ページ)

テレビ接続機器のデジタル映像・音声信号 を直接つなぐインターフェースです。 HDMI端子(DVDプレーヤー、AVアンプ など)とテレビを1本のケーブルで接続す ることで高画質な映像とデジタル音声を 楽しめます。

対応している映像信号:

525i(480i)、525p(480p)、1125i (1080i)、750p(720p)、1125p(1080p) 対応している音声信号:

リニアPCM 32kHz、44.1kHz、48kHz

ID-1方式(ビデオID-1システム) (愛45ページ)

ビデオ信号の一部にデジタルのID信号を 加算することにより、画面の横縦比(16:9、 4:3またはレターボックス)の情報を記録 するシステムの名前です。本機はID-1方 式に対応しています。ID-1方式対応のビ デオカメラやビデオデッキなどを、本機 のビデオ1~3入力端子につなぐと、ID-1 方式の画像となります。ただし、あらか じめビデオカメラなどで「ワイドTV」モー ドを「入」にして録画した画像に限ります。

i.LINK(@34、63ページ)

i.LINK(アイリンク)および。はIEEE1394 の親しみやすい呼称としてソニーが提案 し、国内外多数の企業からご賛同いただ いている商標です。 IEEE1394は電子技術者協会によって標 準化された国際標準規格です。

LINC(リンク)(ぽ63ページ)

LINCは、Logical Interface Connection (ロジカル・インターフェース・コネクショ ン:「論理的な接続を行う」の意)の略です。

Mbps(メガビーピーエス) (ぽ63ページ)

Mbps(メガビーピーエス)とは、「Mega bits per second」の略で、1秒間に通信 できるデータの容量を示しています。 400Mbpsでは、1秒間に400メガビット のデータを転送します。

PCM(352ページ)

アナログ音声をデジタル音声に変換する 方式です。「パルス・コード・モジュレー ション(Pulse Code Modulation)」の略 で、手軽にデジタル音声を楽しめます。

PPV(ペイ・パー・ビュー) (**愛21ページ**)

「見るたびに支払う」という意味で、1回視 聴するごとに購入する番組のことです。

S2方式(S2映像端子) (愛45ページ)

S映像のC端子へ直流電圧を加算すること により、画面の横縦比(16:9または4:3) の情報を記録するシステムの名前です。 縦長に圧縮された画像は「フル」モードに、 レターボックスの映像は「ズーム」モードに 自動的に戻す識別制御信号が入っています。 な機はS2方式に対応しています。 S2映像出力端子が付いたビデオカメラな どを、本機のS2映像入力端子につなぐと、 S2方式の画像となります。 ただし、あらかじめビデオカメラなどで 「ワイドTV」モードを「入」にして録画した 画像に限ります。

URL(☞47ページ)

「ユニフォーム・リソース・ロケーター (Uniform Resource Locator)」の略で、 インターネットで使用される、接続先を 指定する規格の1つです。インターネット における情報の「住所(アドレス)」にあた ります。情報の種類やサーバー名、ポー ト番号、フォルダ名、ファイル名などで 構成され、WWWブラウザはこれを指定 する機能を持っています。

WOL(**☞81ページ**)

「ウェイク・オン・ラン(Wake On LAN)」 の略で、WOL対応しているネットワーク 機器は、ネットワーク経由で他の機器か ら起動できます。

各部の名前 Identifying parts and controls

本機/TV



Picture Vanish/Transmission Status/ Timer indicator pages 56, 62, 84

Power/Recording/Reservation indicator pages 23, 37

本機右側面/TV Right Side Panel



本機左側面/TV Left Side Panel



- *1 の付いたボタン(チャンネル+ボタン)の上には、凸点(突起)が 付いています。操作の目印として、お使いください。 *2 ホームメニュー表示中は◆/◆/◆として働きます。
- *3 ホームメニュー表示中は、決定ボタンとして働きます。

次のページにつづく⇔

各部の名前 Identifying parts and controls (つづき)



その他

リモコン/Remote Control



リモコンホルダーの使いかた

付属のリモコンホルダーを使うと、テーブルなど にリモコンを置いたままで操作できます。



次のページにつづく⇒

ᇦちょっと一言

*1 の付いたボタン(チャンネル+ボタン) には、凸点(突起)が付いています。操 作の目印として、お使いください。

各部の名前 Identifying parts and controls(つづき)



ᇦちょっと―言

*1 の付いたボタン(数字ボタンの[5]、音 声切換ボタン、チャンネル+ボタン、 再生ボタン)には、凸点(突起)が付いて います。操作の目印として、お使いく ださい。

索引(操作・困ったときは編)

五十音順

あ行

明るさ	.49、	54
圧縮Bモード		.59
アフターサービス		.87
イベントリレー		.60
いますぐ録画		.23
色あい		.49
色温度	.50、	54
色温度調整		.50
色の濃さ		.49
インターネット		.46
映像切换		.21
枝番	.10、	79
エッジエンハンサー		.50
オートS映像		.53
オートシャットオフ		.62
オートステレオ		.71
オートワイド		.44
4:3映像		.44
画面位置調整		.44
上下黒帯検出		.44
縦サイズ		.44
表示領域		.44
お知らせ		.19
音質調整		.51
音声外部出力設定		.52
音声切換		.21
音声入出力設定		.52
オンタイマー		.56
音量レベル		.52

か行

各部の名前	91
画質調整	49
カスタム(映像)	49
カスタム(音声)	.51、54
画面モード	45
カラースペース	50
カラーマトリクス	53
ガンマ補正	50
キーワード・ヒット	17
キーワード検索	.13、16
キーワード選択	16
キーワード登録	16
緊急警報放送	60
クリアホワイト	50

黒補正	50
ケーブルテレビ	58
ゲーム	32
降雨対応放送	60
高音	51
コピープロテクション	61
コントラストエンハンサー	50

さ行

サラウンド	52、59
サウンドブースター	52
シームレス選局	56
時刻別番組表	12
自己診断表示	67
視聴年齡制限	14
自動明るさ調節	62
自動音量調整	52
自動画調整	54
シネマドライブ	56
字幕入	45
字幕放送	21
シャープネス	49
ジャンル検索	13、15
省エネ対応	62
消音	93、94
消画	62
消画/通信/タイマーランプ	84
消費電力	62
シンクロ録画	23
水平位置/垂直位置	54
ズーム	45
スタンダード(映像)	49
スタンダード(音声)	51、54
スタンバイランプ	67
ステレオ	59
スピーカー	59
スピーカー出力	52
スピーカーの入/切の設定	52
スリープタイマー	56
接続機器登録(ビデオラベル)	33、53
ソフトウェアキーボード	17

た行

ダイナミック(映像)	.49
ダイナミック(音声)51、	54
ダウンロード84、	85
地上アナログ10、	58
地上デジタル10、	58

チャンネルサーバー	
チャンネル別番組表	13
著作権保護	61
低音	51
ディテールエンハンサー	50
データ放送	11、19
デジタルビデオカメラレコーダ-	65
電源/録画・予約ランプ	23、37
転倒センサー	56
登録発呼	19
独立データ	11
トピックス	12

その他

な行

ネットワーク	27、	28、	30
ネットワーク機器			.66
ノイズリダクション			.50
ノーマル			.45

は行

ハードディスクレコーダー	39、	65
パソコン		.38
バックライト 49、	54、	62
バランス		.51
パワーマネジメント		.54
番組情報取得		. 15
番組説明		.14
番組表		.12
番組を探す		.12
光音声出力設定		.52
ピクチャー	49、	54
ピッチ		.54
ビデオ		.39
出力設定		.53
見る		.32
ビデオ1出力の設定		.53
表示モード		.54
フェーズ		.54
ブックマーク		. 19
フル		.45
ブルーレイディスクレコーダー	39、	65
プレビュー		.21
ペイ・パー・ビュー(PPV)	.20、	21
購入概算額		.20
ヘッドホンモード		.52
ボード		.20
ホームページ		.46
保証書		.87

次のページにつづく⇔

索引(操作・困ったときは編)(つづき)

ま行

マルチチャンネル放送	60
マルチビュー放送	60
ミュージック	28
無操作電源オフ	62
メール	19
メモ	21
文字スーパー	21
モノラル	59

や行

予約確認	25
重複	26
優先	26

ら行

ライブカラー		.50
ラジオ放送		.11
リモコン	.39、	93
コード表		.40
臨時放送		.60
連動データ		.11
録画する		.22
録画制限		
録画できない番組		.61
録画防止機能		.61
録画有料番組		.22
録画予約を解除する		.26
録画を解除する		.23

わ行

ワイド切換43、	54
ワイドズーム	45

数字・アルファベット順

数字

110度CSデジタル10、	58
1125i(1080i)	.59
2画面	.42
5.1サラウンド	.59
525i(480i)	.59
525p(480p)	.59
750p(720p)	.59

アルファベット

AVアンプ		.39
AVシンク		.52
AVマウス		.23
B-CASカード		.58
BD		.65
BSデジタル	10、	58
CAM		.65
CGゲームモード		.53
D-VHS		.65
D-VHSビデオ		.65
DRC-MF		
パレット		.50
モード切換		.50
DTLA		.61
DVDプレーヤー		.39
DVDレコーダー		.39
DVデッキ		.65
DV方式デジタルビデオカメラ		
レコーダー		.65
Gガイド		.12
HDR		.65
HDV方式デジタルビデオカメラ		
レコーダー		.65
i.LINK	34、	63
再生リスト		.34
操作パネル		.35
ムーブ		.37
録画		.23
LINC		.63
MICROMV方式デジタルビデオ		
カメラレコーダー		.65
PC入力		.38
設定		.54
対応信号表		.55
PCパワーマネジメント		.62
PPV(ペイ・パー・ビュー)	20、	21
S-Force Front Surround		.52
S映像	53、	90
USB 27、	28、	30

その他